

長野地域連携中枢都市圏 進捗状況報告書 2023(令和5)年度



中長期的な将来の目標人口

	項目	基準値	実績値				
		2015 (H27国調)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
	長野圏域内総人口(人) (長野県毎月人口異動調査結果報告)	543,424	528,510	524,483	520,112		
	(目標値に向けた参考値)	543,424	527,242	524,545	521,848	519,151	516,454

第二期 長野地域スクラムビジョン <基本目標>

分野	項目	基準値	実績値				
		時点	時点				
			2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
圏域全 体の経 済成長	年間有効求人倍率(倍) (長野県及び全国との比較指数) ・長野県との比較＝圏域／長野県 ・全国との比較＝圏域／全国	1.60 長野県との比較 1.17 全国との比較 1.09	1.45 0.97 1.17	1.42 0.94 1.07	1.41 1.05 1.12		
		2015年10月 ～ 2020年9月の平均	2021年10月 ～ 2022年9月	2022年10月 ～ 2023年9月	2023年10月 ～ 2024年9月		
	個人市町村民税【就労所得分】 当初総所得金額(千円) (長野県における割合)	671,476,713 26.6%	685,999,799 26.7%	704,705,651 26.7%	718,719,928 26.4%		
		2019年度	2021年度	2022年度	2023年度		
	連携中枢都市(長野市)の一人当 たり総生産(万円)	417 2016年	435 2019年	421 2020年	439 2021年		
	観光消費額(百万円)	66,814 2016年 ～ 2019年の平均	33,981 2021年	71,142 2022年	58,066 2023年		
高次の 都市機 能の集 積・強 化	JR長野駅乗車数(千人)	7,538 2016年度 ～ 2019年度の平均	5,449 2021年度	6,499 2022年度	7,039 2023年度		
	圏域内インターチェンジ 乗降 車数(千台)	20,285 2016年度 ～ 2019年度の平均	18,001 2021年度	19,666 2022年度	19,885 2023年度		
生活関 連機能 サービ スの向 上	圏域の若年世代(20歳から39歳) の総人口に対する割合	17.8% 2016年 ～ 2020年の平均	16.7% 2021年	16.4% 2022年	16.4% 2023年		
	人口社会動態(人) (転入者数-転出者数)	▲263 2015年 ～ 2019年の平均	▲ 283 2021年	25 2022年	▲ 134 2023年		
	※従前地又は転出先不明を含む						

目標値 2040 (R23)	考察	(参考) 第一期スクラムビジョン 実績値					
		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
476,000人以上	前年度と比較し、△4,371人(△0.8%)となり、人口減少が続いている。なお、参考値との比較でも、△1,736人と、やや下回っている。	542,271	540,224	537,490	533,862	529,382	527,272
476,000							

目標値	考察	(参考) 第一期スクラムビジョン 実績値					
		時点					
		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
基準値より上昇	連携中枢都市形成後、H30年度までは毎年上昇していたが、R元年度以降、新型コロナウイルスの影響で減少に転じた。 R3年度は、やや持ち直したが、R4年度は前年比で減少となり、R5年度も前年比0.01ポイントの減少となった。	1.44	1.62	1.72	1.81	1.42	1.31
		1.06	1.05	1.02	1.10	1.12	1.04
		1.09	1.10	1.08	1.12	1.08	1.19
		2015年10月 ～ 2016年9月	2016年10月 ～ 2017年9月	2017年10月 ～ 2018年9月	2018年10月 ～ 2019年9月	2019年10月 ～ 2020年9月	2020年10月 ～ 2021年9月
700,000,000	前年度と比較し、140億1,427万7千円の増となり、引き続き目標額を上回った。 内訳は、給与所得が前年比1.02倍(+129.9億円)、営業所得は前年比1.03倍(+9.4億円)、農業所得は前年比1.01倍(+0.7億円)と、それぞれが上がっている。 なお、総所得は、連携中枢都市形成後、年々上昇傾向にある。	—	634,966,423	645,552,156	654,713,184	671,476,713	670,162,849
		—	27	27	27	27	27
		—	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
468	統計発表の関係で2年前の数値となる。 前年度と比較し、18万円の増となった。特に製造業で前年比+21.1%、と大幅に増加している一方で、電気・ガス・水道・廃棄物処理業で前年比△13.0%、建設業で前年比△9.1%と大幅に落ち込んでいる。	—	(362)	(401)	(417)	(421)	(426)
		—	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
基準値より上昇	前年度と比較し、130億7千万円(△18.3%)減少した。新型コロナウイルス発生前の水準に戻つつあるが、R4年度の善光寺御開帳による上昇が大きく影響しており、「善光寺」では前年と比較して165億円の減(△39.0%)となった。	90,669	69,261	66,542	66,520	64,932	34,400
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度
8,291	前年度と比較し、54万人の増(+8.3%)となった。新型コロナウイルスの収束により、新型コロナウイルス発生前の水準に徐々に回復してきている。	7,726	7,536	7,533	7,615	7,467	5,049
第二期期間の平均		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
22,313	前年度と比較し、21万9千台の増(+1.1%)となった。新型コロナウイルスの収束により、徐々に乗降車数は徐々に上昇しており、コロナ発生前の基準値と比較しても98.0%まで回復している。	20,166	20,195	20,336	20,423	20,187	16,887
第二期期間の平均		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
基準値より上昇	基準値と比較し△1.4ポイント、前年から引き続き下がっており、若者の転出超過と少子高齢化が続いている。	(19.1%)	(18.6%)	(18.0%)	(17.7%)	(17.4%)	(17.2%)
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度
	R4年度は新型コロナウイルスの影響で東京圏への転入超過数が縮小したものの、新型コロナウイルス収束により転出超過したものとする。また、9市町村のうち6市町村で外国人は転入超過となった。	▲121	▲322	44	▲498	▲420	▲56
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度

長野地域連携中枢都市圏 成果指標評価・検証＜事業単位＞

1 検証目的

連携事業ごとに成果指標(KPI)を設定し、毎年度、進捗状況を客観的に評価・検証することで、改善を図り、必要に応じてビジョンの改定を行う

2 進捗率

- 成果指標を「5年間の累計」としているもの及び現状維持(目標値＝基準値)を目標とするもの

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} / \text{目標値}) \times 100$$

- 上記以外

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値} / \text{目標値} - \text{基準値}) \times 100$$

3 進捗率における評価区分

事業ごとの成果指標(KPI)は、2025(令和7)年度の目標達成に向けて、「進捗率」を用いて3段階で評価しています。

評価	評価
◎	【達成】 進捗率100%以上のもの
○	【順調】 進捗率60%以上100%未満のもの
△	【要改善】 進捗率60%未満のもの
未	【未確定】 実績値が確定していないもの

4 評価結果

()内は、分野内の構成比を表す。

分野	合計	◎ 【達成】	○ 【順調】	△ 【要改善】	未 【未確定】
圏域全体の経済成長	14 指標 (100%)	0 指標 (0.0%)	4 指標 (28.6%)	10 指標 (71.4%)	0 指標 (0.0%)
高次の都市機能 の集積・強化	4 指標 (100%)	0 指標 (0.0%)	2 指標 (50.0%)	2 指標 (50.0%)	0 指標 (0.0%)
圏域全体の生活関連 機能サービスの向上	40 指標 (100%)	12 指標 (30.0%)	13 指標 (32.5%)	15 指標 (37.5%)	0 指標 (0.0%)
合計	58 指標 (100%)	12 指標 (20.7%)	19 指標 (32.8%)	27 指標 (46.6%)	0 指標 (0.0%)
参考(R4実績)	57 指標 (100%)	15 指標 (26.3%)	22 指標 (38.6%)	20 指標 (35.1%)	0 指標 (0.0%)
参考(修正前目標値によ るR5実績※)	58 指標 (100%)	22 指標 (37.9%)	14 指標 (24.1%)	22 指標 (37.9%)	0 指標 (0.0%)

※令和4年度に目標値を達成した事業のうち、10事業については、目標値の上方修正を実施している。

令和5年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
1 長野圏域経済成長推進事業	「長期戦略2040」に基づく連携事業数	事業	0	5	5	5			10	50.0%	△
2 大学等高等学校教育機関との連携活用事業	高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数【累計】	人	75	74	221	436			490	89.0%	○
3 起業・新規事業創出事業	本事業を契機とした起業家数【累計】	件	3	9	18	22			45	48.9%	△
4 起業家成長支援事業	支援事業者の数【累計】	人	1	4	16	25			37	67.6%	○
5 合同プロモーション事業	合同プロモーションにおける売上金額【累計】	千円	1,500	0	0	1,330			9,000	14.8%	△
6 産業展示会事業	合同出展回数【累計】	回	0	0	0	0			8	0.0%	△
7 農業イベント開催事業	農業フェア来場者数【累計】	人	2,000	5,500	14,000	22,500			39,500	57.0%	△
8 スマート農業推進事業	情報交換会等の開催数【累計】	回	0	1	2	3			5	60.0%	○
9 ジビエ振興事業	個体数調整や駆除のために捕獲したイノシシ及びニホンジカをジビエ活用個体として利用した割合	%	24.7	36.8	37.8	35.7			50	43.5%	△
10 ふるさと納税活用事業	共通返礼品等を通じた寄附件数【累計】	件	0	141	292	1,624			4,600	35.4%	△
11 広域観光連携事業	共同イベント来場者数【累計】	人	1,100	0	800	2,000			6,750	29.7%	△
12 企業誘致連携事業	事業所転入数（圏域内の誘致企業数及び助成金利用企業数）【累計】	社	3	6	10	13			18	72.3%	○
13 就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業	就職情報サイト「おしごとながの」新規会員登録者数【累計】	人	170	164	320	400			950	42.2%	△
14 バイオマス利活用推進事業	バイオマス資源の圏域での利活用連携事業数	事業	4	4	4	4			7	0.0%	△
15 農業の新たな担い手育成事業	農業研修センターでの受講者数【累計】	人	61	72	176	256			400	64.0%	○
16 産業を支える人材育成事業（再掲7-b-2）	高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数【累計】	人	75	74	221	436			490	89.0%	○
17 社会課題解決に向けた高等教育機関との連携推進事業	公開講座等開催回数【累計】	回	0	0	8	13			23	56.6%	△
18 スマートシティ調査・研究事業	実証実験実施数【累計】	件	0	0	5	7			12	58.4%	△
19 病院群輪番制運営事業	病院群輪番制参加病院数	病院	7	7	7	7			7	100.0%	◎
20 保育の広域利用の拡大事業	病児・病後児施設登録者数（年度別）	人	473	527	524	754			600	221.3%	◎
21 ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員（利用者）範囲拡大市町村数	市町村	4	7	7	7			7	100.0%	◎
22 地域移行支援事業	支援実施率（支援実施数/相談件数）	%	9.2	4.6	27.8	8.2			10.0	-125.0%	△
23 成年後見支援センター（中核機関）設置事業	成年後見支援センター相談件数	件	1,362	2,279	2,403	2,482			2,820	76.9%	○
24 自殺対策連携事業	長野医療圏自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺死亡数）	人	17.1	13.9	16.7	16.3			13.6以下	22.9%	△

令和5年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎 年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
25 青少年対策事業	子どもリーダー合同交流会・研修会の参加者数【累計】	人	15	0	0	0			100	0.0%	△
26 スクールカウンセラー等の共同活用事業	情報交換会開催数【累計】	回	2	1	1	1			10	10.0%	△
27 文化財保護における学芸員の相互支援事業	支援実施率（支援実施件数/支援依頼数）	%	100	100	100	100			100	100.0%	◎
28 文化芸術情報提供事業	各市町村有ホール年間利用者数	人	567,907	297,058	463,529	510,858			730,500	-35.1%	△
29 図書館資料貸出しの広域化事業	長野市立図書館の連携市町村住民登録者数及び連携市町村図書館における長野市民の登録者数の合計	人	5,951	6,135	7,072	7,496			7,700	88.4%	○
30 特別支援教育の充実と外国籍等児童生徒日本語指導事業	研修会参加者数【累計】	人	10	8	14	17			25	68.0%	○
31 ホームタウン活性化事業	ホームタウンデーの開催数【累計】	回	2	7	11	15			20	75.0%	○
32 スポーツ拠点づくり推進事業	学校観戦による観戦者数【累計】	人	1,540	0	1,138	2,657			7,500	35.5%	△
33 地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業	応援バス事業参加者数【累計】	人	0	80	474	5,863			1,000	586.3%	◎
34 運動部活動の地域移行推進事業	総合型地域スポーツクラブの会員数	人	1,091	-	-	1,446			1,130	910.3%	◎
35 耕作放棄地等の資源作物（ソルガム）活用普及推進事業	ソルガム子実の流通量	t	11.5	13.4	11.2	14.3			24	22.4%	△
36 アウェイツーリズム活用事業	観戦客に対するPR活動実施回数【累計】	回	1	0	0	1			5	20.0%	△
37 公共牧場利用促進事業	放牧頭数	頭	247	249	305	278			250	1033.4%	◎
38 災害対策のための相互協力事業	長野地域防災セミナー参加者数【累計】	人	140	190	401	555			750	74.0%	○
39 脱炭素化推進連携創出事業	再生可能エネルギー・省エネルギー設備等の導入推進に係る連携事業数	事業	1	2	4	4			3	150.0%	◎
40 圏域内の公共交通網構築事業	当該市町とのバス路線数	路線	3	3	3	3			3	100.0%	◎
41 公共交通利便性向上事業	KURURU年間利用件数	千件	4,397	3,557	3,690	3,810			4,397	84.0%	○
42 オープンデータ利活用推進事業	オープンデータの利活用に向けた研修会開催数【累計】	回	0	1	2	3			5	60.0%	○
43 地場産品直売所活用事業	スタンプラリー応募件数【累計】	件	551	660	1,394	2,076			2,500	83.1%	○
44 地産地消商談会開催事業	商談成立数【累計】	件	11	0	0	2			50	4.0%	△
45 移住・定住促進事業	圏域外での移住に関する合同相談会における移住相談件数【累計】	件	81	113	210	256			450	56.9%	△
46 農家民泊受入事業	市町村共同での受入校数【累計】	校	4	3	9	16			20	80.0%	○
47 結婚支援事業	移住婚活ツアー参加者数【累計】	人	21	30	60	83			200	41.5%	△

令和5年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎 年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
48 職員人材確保事業	社会人経験者枠の応募者【累計】	人	73	97	327	470			365	128.8%	◎
49 ながの獅子舞フェスティバル事業	ながの獅子舞フェスティバル参加団体数【累計】	団体	81	28	62	120			400	30.0%	△
50 広域連携による多文化共生推進事業	受講者数【累計】	人	0	39	74	113			150	75.4%	○
51 ワークেশョン推進事業	ワークেশョンプログラム実施数【累計】	回	1	0	0	0			20	0.0%	△
52 広報活動連携事業	各自治体の広報媒体に掲載した他市町村の記事件数【累計】	件	2	2	5	8			10	80.0%	○
53 消費生活相談業務広域連携事業	連携市町村からの相談件数【累計】	件	77	59	71	79			350	22.6%	△
54 公共施設等マネジメントスキルアップ事業	研修満足度（アンケート）【平均】	%	80	100	94.5	91.2			80以上	114.0%	◎
55 合同職員研修実施事業	研修参加職員数【累計】	人	401	202	304	388			2,000	19.4%	△
56 技術職・専門職交流事業（保健師・看護師）	研修参加職員数【累計】	人	396	268	477	872			1,396	62.5%	○
57 保育士等情報交換研修等事業	研修参加職員数【累計】	人	1,992	3,722	5,418	8,093			10,000	81.0%	○
58 SDGs推進のための調査・研究事業	アンケートを実施している市町村のSDGsの認知度	%	28.4	62.8	79.7	80.8			70	126.0%	◎

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

a 産学官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

事業名	1	長野圏域経済成長推進事業				SDGs		
事業概要	「長期戦略2040」等を切り口に圏域の一体性を図り、圏域の経済成長に向けた施策や具体的な事業構築に向け、研究を進める。					8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 17 パートナーシップで 目標を達成しよう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	圏域における連携と情報交換により、圏域の資産の活用と効果的な事業・施策の立案が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心になって本事業の運営に当たる。 連 携 市 町 村：関係市町村と連携して本事業の運営に当たる。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連 携 市 町 村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	22,245	12,710	15,510					
特記事項	【R4】地方創生推進交付金(対象経費の1/2)							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
「長期戦略2040」に基づく連携事業数	事業	0	5	5	5			10
			50.0%	50.0%	50.0%			
			○	○	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	長期戦略2040の進捗管理を行った。 【長期戦略2040に基づく連携事業】 起業・新規事業創出事業、起業家成長支援事業、スマート農業推進事業、スマートシティ調査・研究事業、ワーケーション推進事業	引き続き、長期戦略2040に基づくプロジェクトの事業化に向けた検討を行うとともに、圏域の経済成長に向けた施策や具体的な事業構築の研究を進める。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議(3月上旬予定) 「長期戦略2040」の進捗状況報告	(参加)	(参加)	(参加)	(参加)	(参加)	(参加)	(参加)	(参加)

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｂ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	2	大学等高等教育機関との連携活用事業				SDGs		
事業概要	各関係市町村が結んでいる大学等高等教育機関とのパートナーシップ協定等を活用し、産学官による産業振興を図る。					8働きがいも経済成長も 17パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町							
事業効果	圏域全体の産官学の連携を深めることにより産業振興を図る。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連 携 市 町 村：関係市町村と連携し実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連 携 市 町 村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	850	850	4,870					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数(5年間の累計)	人	75	74	221	439			490
			15.2%	45.2%	89.6%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	・信大との連携事業としてお試し講座をWebで開催、及び国立長野高専においても、ハイブリット形式での講座が開講できたことにより、幅広い企業からの申し込みがあった。	引き続き、事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村	数字等の記載:実績	ー:実績なし					
	○	○	○					○
■信州大学との共催講座 ①UFO長野共創塾(全6回 10名) ・対象:企業の若手経営者、後継者、経営幹部、事業戦略担当等 ・内容:中小企業等経営力強化、経営革新、人材育成等 ・記念講演会:令和5年10月27日(金)に開催の産業フェアin信州において、経営者やビジネスマン向けに記念トークショー(講演会)を産業フェア実行委員会と共同開催(参加者:390名)								

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○					○
②デジタル人材育成講座(おためし講座) ・対象:企業の経営者、実務担当者等 ・内容:DX推進に不可欠なデータ処理能力、データ分析力のスキル習得のためのデータサイエンス(DS)入門講座	11							
■国立長野高専との共催講座 (4講座延べ10日実施、累計113名が受講) ・マーケティングの基本と実践講座 ・新商品、新技術開発の進め方講座 ・機械製図、基礎編 ・品質工学実践講座								

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｂ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	3	起業・新規事業創出事業				長期戦略2040		SDGs	
事業概要	・ 起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等を実施する。 ・ 起業や新規事業創出につながる地域課題等(ニーズ)と技術等(シーズ)が出会う場づくりを実施する。						8働きがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤をつくろう		
関係市町村	全市町村								
事業効果	既存産業の裾野強化や、新規事業の創出が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市： 中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連 携 市 町 村： 関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市： 原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連 携 市 町 村： 必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	20,400	28,260	28,260						
特記事項	「4 起業家成長支援事業」と一体的に推進するため、R4以降予算額は両事業とも同額								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
本事業を契機とした起業家数(5年間の累計)	件	3	9	18	22			45	
			20.0%	40.0%	48.9%				
			○	○	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりを推進するためのプログラム(起業クラブ)を実施し、一定数の人の参加はあったが、参加者が起業へ向けて実際に行動することを促すことに課題が残った。	プログラム参加者が起業に向けて実際に行動することを効果的に促す支援の手法を模索しながら、引き続き事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等の実施 ・ピッチイベント 計8回 ・スタートアップセミナー 計4回 ほか	○	○	○	○	○	○	○	○
■事業構想から起業、成長までのワンストップ支援の実施 ・ピッチ通過者へのメンタリング支援 ・ビジネスを形にする起業クラブ	○	○	—	○	—	—	—	○
	—	○	—	—	—	—	—	○

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｂ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	4	起業家成長支援事業			長期戦略2040	SDGs		
事業概要	起業家の様々な相談に適時対応できる窓口の設置や 起業家の成長を加速するための伴走支援を実施する。					8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	起業家の加速度的成長が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市： 中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連 携 市 町 村： 関係市町村の役割に応じて実施する。							
費用負担	連携中枢都市： 原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連 携 市 町 村： 必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	6,800	28,260	28,260					
特記事項	「3 起業・新規事業創出事業」と一体的に推進するため、R4以降予算額は両事業とも同額							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援事業者の数(5年間の累計)	人	1	4	16	25			37
			10.9%	43.3%	67.6%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	スタートアップ起業支援事業において順調に事業を進めることができた。	複数の起業家を同時に、効果的に支援できる体制の構築を目指しながら、事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村	数字等の記載	実績	—：実績なし				
■起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等の実施 ・ピッチイベント 計8回 ・スタートアップセミナー 計4回 ほか	○	○	○	○	○	○	○	○
■事業構想から起業、成長までのワンストップ支援の実施 ・ピッチ通過者へのメンタリング支援 ・ビジネスを形にする起業クラブ	—	○	—	—	—	—	—	○

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	5	合同プロモーション事業				SDGs		
事業概要	加工品・農産物等の販路拡大のため、各市町村で行っているプロモーション事業を合同開催できるよう検討する。					8働きがいも経済成長も 17パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	圏域内の地域資源をエリア全体でPRすることにより、信州ブランドとして価値が高まり、販路拡大に繋がる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって検討し、関係機関との連絡調整を図る。 連 携 市 町 村：関係市町村と検討し、地域内の関係機関との連絡調整を図る。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連 携 市 町 村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	1,261	1,025	1,059					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
合同プロモーションにおける売上金額 (5年間の累計)	千円	1,500	0	0	1,330			9,000
			0.0%	0.0%	14.8%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度以降開催を見送ったが、今年度は2つのイベントにてプロモーションを実施した。	参画自治体との調整を図りながら圏域内外での地場産品、地域の魅力発信プロモーションを実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○		○
■善光寺花回廊にて合同出展(5/3～5/5)	-	○	○	-	-	-		-
■日本橋プラザビルにて信州マルシェ開催(10/5～10/6)	○	-	○	-	-	-		-

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	6	産業展示会事業				SDGs		
事業概要	首都圏等で開催される産業展示会への合同出展について方法を含めた検討を行う。					8働きがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤をつくろう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	圏域内の企業等を圏域全体でPRすることにより、圏域全体での販路拡大・経済活性化につながる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連 携 市 町 村：関係市町村と検討する。また、地域内の関係機関との連絡調整を図る。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連 携 市 町 村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	5,211	5,834	2,420					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
合同出展回数(5年間の累計)	回	0	0	0	0			8
			0.0%	0.0%	0.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	産業展示会の共同出展について、担当者会議で情報共有を行った。	共同出展の在り方について引き続き検討を行い、実現に向けて事業を進めていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○		○
■担当者会議(2月開催)にて、産業展示会について情報共有を行った。	参加	参加	参加	参加	参加			参加

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	7	農業イベント開催事業				SDGs		
事業概要	長野市農業フェアにおいて、圏域内農畜産物及び地域特産食(そば、おやき等)の販売・PR活動を行い、販売促進を図る。					2 飢餓をゼロに  8 働きがいも経済成長も  12 つくる責任つかう責任  15 陸の豊かさも守ろう  17 パートナーシップで目標を達成しよう 		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	圏域内の農畜産物及び地域特産食の知名度向上及び販売・消費拡大が図られる。							
役割分担	連携中枢都市： 中心となって実施する。 連 携 市 町 村： 長野市及びJA等関係機関と連携し、本事業の実施に協力する。							
費用負担	連携中枢都市： 長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連 携 市 町 村： 連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	2,120	2,120	2,170					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
農業フェア来場者数(5年間の累計)	人	2,000	5,500	14,000	22,500			39,500
			14.0%	35.5%	57.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	参加市町の団体も参加、特産品の販売を行うなどし、例年同程度の来場者数を確保でき、目標達成に向け、順調に進捗している。	参加市町村の協力を得ながら、来場者数の更なる増加を図り、圏域内の農畜産物及び地域特産食の知名度向上及び販売・消費拡大につながる。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○		○
■長野市農業フェアinビッグハットの開催 令和5年10月28日(土)に、「長野市農業フェアinビッグハット」を開催。長野市から23団体、須坂市から1団体、飯綱町から1団体が参加し、特産品のPR・販売を行った(来場者:8,500人)。	1団体	-	-		-	-		1団体

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	8	スマート農業推進事業				長期戦略2040		SDGs	
事業概要	情報通信技術(ICT)やロボット技術等の最先端技術を活用した新たな農業(スマート農業)に関する情報共有、調査・研究及び実証実験等を行う。						8 国内のいも栽培は最も 9 食料・栄養・農村の発展を促す 12 つくる責任 つかう責任 15 陸の豊かさを守る		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域内市町村が連携したスマート農業の推進により、圏域内地場特産品の高付加価値化及び持続可能な生産体制の確立を図ることで、農業生産額の拡大及び農業の担い手不足の解消が期待でき、地域経済の発展に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村 :長野市と協議の上、実施する。								
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	14,954	16,114	16,220						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
情報交換会等の開催数(5年間の累計)	回	0	1	2	3			5	
			20.0%	40.0%	60.0%				
			○	○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	スマート農業推進に関する取組みについて、参加市町村間で情報交換会を実施、事業は順調に進捗している。	参集による情報交換会だけでなく、開催方法を工夫しながら参加市町村との情報交換会を開催し、スマート農業推進を図る。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○	○		○		○	○
■担当者会議の開催 令和6年2月、参加市町村による情報交換会を開催(書面開催)。								
■長野市の導入支援 ・機器等購入支援事業(6件)ロボット草刈機2件、農業用ドローン1件、ラジコン草刈機2件、トラクター自動操舵システム1件 ・技術取得(1件)								

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	9	ジビエ振興事業				SDGs			
事業概要	農業被害の軽減及び地域活性化のため、農林水産省が選定した県内唯一の「ジビエ利用モデル地区」として、捕獲から搬送・処理加工・販売がしっかりつながったジビエ活用による「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」の構築に向けて、圏域内での連携を進める。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	野生鳥獣による農業被害の軽減とジビエを活用した地域振興を同時に実現することにより、地域経済の好循環に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市：中心として実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値						目標値
			進捗率						
			進捗評価						
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
個体数調整や駆除のために捕獲したイノシシ及びニホンジカをジビエ活用個体として利用した割合(ジビエ活用個体利用率)	%	24.7	36.8	37.8	35.7			50	
			47.9%	51.8%	43.5%				
			○	○	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	2023(R5)年度も、CSF(豚熱)感染の影響によりジビエ加工センターへのイノシシの受入を休止している中でイノシシの捕獲頭数が増えたことから、ジビエ活用個体利用率が低下した。	ジビエ個体の収集体制について猟友会等と検討するとともに、県と連携してイノシシの試行的な受入れ、解体処理を行い課題等を整理する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○	○	○	○	○	○	○
12月11日、野生鳥獣対策・野生獣肉のジビエ活用に関する調査を実施	○	○	○	○	○	○	○	○
■圏域内のジビエ対象鳥獣 処理数/捕獲数 ・イノシシ 未確定(うち長野市 0/916) ・ニホンジカ 未確定(うち長野市 849/1,569)								

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	10	ふるさと納税活用事業				SDGs		
事業概要	圏域内の地場産品を組み合わせた共通返礼品等を検討する。					8 働きがいも経済成長も 17 パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	共通返礼品等を活用することで各自治体の知名度向上と生産者の販路拡大を図り、地域経済の裾野を拡大するとともに圏域全体の関係人口の創出に繋がる。							
役割分担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、実施する 連携市町村 :長野市と協議の上、実施する。							
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
共通返礼品等を通じた寄附件数(5年間の累計)	件	0	141	292	1,624			4,600
			3.1%	6.4%	35.4%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	これまでの9市町村共通返礼品(野菜セット)に加え、令和5年10月の制度改正に伴う地場産品基準の厳格化に対応するため、個別市町村間での共通返礼品を追加したことから、大幅に寄附件数が増加した。	引き続き魅力ある共通返礼品の追加を検討する。 なお、令和5年度実績を基にKPI目標値の上方修正を行う。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■野菜セット(1月～12月) 総寄附件数：140件(うち長野市30件)	38件	7件	12件	6件	28件	16件	0件	3件
■観光列車「ろくもん」食事付プラン(1月～12月) 総寄附件数：14件(うち長野市4件)	-	10件	-	-	-	-	-	-
■信州産りんご、白桃、巨峰ジュース(1月～12月) 総寄附件数：1,151件(うち長野市0件)	-	1151件	-	-	-	-	-	-
■八幡屋磯五郎七味(1月～12月) 総寄附件数：27件(うち長野市25件)	-	-	-	-	-	-	-	2件

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

d 戦略的な観光施策

事業名	11	広域観光連携事業				SDGs		
事業概要	圏域全体の魅力を向上させるため、「自然」「文化」「史跡」など、存在する観光素材の充実を図るとともに、圏域内市町村のイベント開催時等、長野駅観光情報センター内等に関係市町村の臨時観光案内所を設置するなど、連携して観光PR、情報発信を行っていく。					8働きがいも経済成長も 12つくる責任つかう責任 17パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	連携した情報発信により広域観光周遊に結びつけ、交流人口の増加及び滞在時間の延長に繋げる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって関係機関及び関係市町村と協議により実施する。 連携市町村：長野市と協力して本事業の推進に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	18,263	18,605	25,848					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2018(H30)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
共同イベント来場者数(5年間の累計)	人	1,100	0	800	2,000			6,750
			0.0%	11.9%	29.7%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	金沢市における合同観光キャンペーンを実施し、長野市、須坂市、坂城町、小川村、高山村の5市町村が参加した。各市町村によるPRパネルの設置や、着ぐるみパフォーマンス、映像放映などの観光PRを実施したほか、戸隠観光協会によるそば振る舞いを行い、来場者の増加につながった。	金沢市での合同観光キャンペーンを引き続き開催し、今後も北陸新幹線沿線都市における観光PRを継続していく。また、キャンペーン内容の魅力向上、効果的な情報発信などにより、来場者数の増加を目指す。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■近江町市場(石川県金沢市)にて合同観光キャンペーン「おいでよ信州キャンペーン」を実施した(9/30)。	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	12	企業誘致連携事業				SDGs		
事業概要	圏域内の事業者の立地動向の情報交換や、首都圏に派遣されている関係市町村の企業誘致推進員等の連携などにより、企業誘致の促進を図る。					8働きがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤をつくろう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	情報等の共有により、圏域内での受入可能性を高めることができ、企業誘致件数の増加につながる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	1,136	11,666	16,586					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
事業所転入数(圏域内の誘致企業数及び助成金利用企業数)(5年間の累計)	社	3	6	10	13			18
			33.4%	55.6%	72.3%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	都市部企業の地方進出への関心を受け、誘致実績の件数は順調に増加している。	引き続き各市町村で連携しながら企業誘致を推進する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■必要に応じ、工場用地や空き物件等の情報共有を行う	○	○	○	○	○	○	○	○
■誘致実績 未確定(全て長野市内) ・情報システムの企画・設計・開発・保守・運用に係る技術支援、受託サービスなど ・人材紹介サービスなど ・ソフトウェア開発・販売	-	-	-	-	-	-	-	1

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	13	就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業				SDGs		
事業概要	長野地域連携中枢都市圏の市町村や商工団体等で構成される長野地域若者就職促進協議会が運営している就職情報サイト「おしごとながの」による情報発信を充実させるとともに、主に東京圏で就職促進イベントを開催することなどを通じて地域への就職支援強化を図る。なお、「おしごとながの」に関する広報活動は同協議会の全構成団体で行うが、企業の登録審査や情報公開等の管理運営は、関係市町村が実施する。							
関係市町村	全市町村							
事業効果	企業の採用活動・求職者の就職活動、双方の利便性向上が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：長野市の役割分担について実施する。 連携市町村：連携市町村の役割分担について実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	22,400	11,274	11,218					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
就職情報サイト「おしごとながの」新規会員登録者数(5年間の累計)	人	170	164	320	400			950
			17.3%	33.7%	42.2%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	求人者の売り手市場の傾向が続き、新卒学生の新規登録者が激減している。一方で、転職(移住)を希望する社会人の新規登録者数は増加傾向にある。	当サイト利用者のニーズに沿ったシステム改修を検討し、利便性の向上を図りながら、引き続き事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■ サイト登録企業数 おしごとながの登録企業数：390社	24社	40社	9社	4社	4社	3社	5社	8社

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
①会議 ■令和5年度長野地域若者就職促進協議会通常総会 (4/13開催) ・令和4年度事業報告 ・令和4年度決算報告 ・令和5年度事業計画等	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
■作業部会（書面開催）（11/24） ・次年度以降の市町村負担金見直し ・イベント周知等の協力依頼 ・協議会予算の取り扱い	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
②イベント ■（企業向け）採用力向上セミナー（12/14） @信濃毎日新聞長野本社講堂 参加企業：21社（うち連携市町村：1社）	－	1社	－	－	－	－	－	－
■長野県インターンシップフェア（長野会場） (12/28) @ホテル国際21 ※県主催事業に出展 参加者数：62名	－	参加	－	－	－	－	－	－
■ナガノのシゴト博(2/4) @JPタワー ホール&カンファレンス 参加企業：42社（うち連携市町村：6社） 参加者数：119名 移住相談ブース：9市町村	2社	4社	－	－	－	－	－	－

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

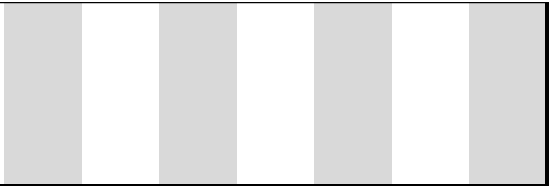
事業名	14	バイオマス利活用推進事業				SDGs		
事業概要	圏域内の豊富なバイオマス資源を活かすための調査研究を進めるとともに、燃料生産体制や需要先の整備など利活用を推進する。また、長野市が令和4年2月に認定されたバイオマス産業都市についても、認定の効果が圏域全体に波及するよう調査研究に努める。					     		
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	バイオマス利活用の促進により、新産業創出による地域経済活性化、地球温暖化防止など効果が期待できる。長野市がバイオマス産業都市に認定されたことで、市内事業者の取組への国の支援が期待でき、波及効果により更にバイオマス利活用が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と連絡・調整し、市単独あるいは連携してバイオマス利活用を推進する。 連携市町村：市町村毎あるいは連携してバイオマス利活用を推進する。 各市町村の取組情報を長野市に提供する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	367	155	68					
特記事項								
成果指標(KPI)	490	○	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
バイオマス資源の圏域での利活用連携事業数	事業	4	4	4	4			7
			0.0%	0.0%	0.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	複数のバイオマス利活用事業が展開されつつあるが、圏域としての新たなモデル事業の構築には至らず、目標未達となった。	今後の連携事業の方針としては、既存事業とともに、長野市で進めるバイオマス産業都市構想の事業化プロジェクトを圏域に展開・波及させていく。原料調達やバイオマス燃料の活用を圏域で連携する取組を広げていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■研修会(R6.2) 講師を招いてバイオマスに関する講演会を実施	○		○		○	○	○	○
■視察研修(R6.2) 市内鋳物鋳造事業者のバイオブリケット製造機を視察	-		-		1人	-	-	-
	-		-		-	-	-	-

■連携事業(4事業) ・木質バイオマス地域利用モデル(鬼無里モデル、小川モデルを拡大) ・いいづなお山の発電所(圏域での原料調達) ・ながの環境エネルギーセンター(圏域での発電原料調達) ・下水処理での圏域連携	
---	--

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	15	農業の新たな担い手育成事業				SDGs		
事業概要	2017年4月に開設した農業研修センターを利用することなどにより、農業の新たな担い手として、多様な人材(定年帰農者、農業に関心のある市民・企業)を圏域全体で育成・支援することにより、農業の担い手不足の解消や耕作放棄地の削減を図る。					2 飢餓をゼロに  8 働きがいも経済成長も  9 産業と雇用創出の未来をつくる  15 陸の豊かさも守ろう 		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	圏域全体における地域農業の維持、耕作放棄地の解消等が図られる。							
役割分担	連携中枢都市:中心となって実施する。 連携市町村 :関係団体等への広報・周知等により、本事業の実施に協力する。							
費用負担	連携中枢都市:原則として長野市が負担する。 連携市町村 :長野市と協議し、必要に応じて事業実施に係る費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	9,920	9,955	10,186					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
農業研修センターでの受講者数(5年間の累計)	人	61	72	176	256			400
			18.0%	44.0%	64.0%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	今年度の受講者数は前年度を下回ったものの順調に推移し、実績値は目標値を上回っている。	参加市町村と連携しながら受講者を募集、講座の充実を図りながら、引き続き受講者を確保し、担い手育成を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○		○
■長野市農業研修センターで、多様な人材(定年帰農者、農業に関心のある市民・企業)を対象に、栽培実習、営農研修などを実施するなど農業の担い手の育成・支援を行う。 ・須坂市、坂城町、高山村から各1人が受講	1	—	1		1	—		—

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	16	産業を支える人材育成事業 (再掲 ア-b-2 大学等高等教育機関との連携活用事業)				SDGs		
事業概要	各関係市町村が結んでいる大学等高等教育機関とのパートナーシップ協定等を活用し、産学官による産業振興を図る。							
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町							
事業効果	圏域全体の産官学の連携を深めることにより産業振興を図る。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：関係市町村と連携し実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	850	850	4,870					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数(5年間の累計)	人	75	74	221	439			490
			15.2%	45.2%	89.6%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	・信大との連携事業としてお試し講座をWebで開催、及び国立長野高専においても、ハイブリット形式での講座が開講できたことにより、幅広い企業からの申し込みがあった。	引き続き、事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○					○
■信州大学との共催講座 ①UFO長野共創塾(全6回 10名) ・対象：企業の若手経営者、後継者、経営幹部、事業戦略担当等 ・内容：中小企業等経営力強化、経営革新、人材育成等 ・記念講演会：令和5年10月27日(金)に開催の産業フェアin信州において、経営者やビジネスマン向けに記念トークショー(講演会)を産業フェア実行委員会と共同開催(参加者：390名)								

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○					○
②デジタル人材育成講座(おためし講座) ・対象:企業の経営者、実務担当者等 ・内容:DX推進に不可欠なデータ処理能力、データ分析力のスキル習得のためのデータサイエンス(DS)入門講座	11							
■国立長野高専との共催講座 (4講座延べ10日実施、累計113名が受講) ・マーケティングの基本と実践講座 ・新商品、新技術開発の進め方講座 ・機械製図、基礎編 ・品質工学実践講座								

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	17	社会課題解決に向けた高等教育機関との連携推進事業				SDGs		
事業概要	高等教育機関と連携し、圏域の共通課題解決のための行政職員、企業、住民、学生等へ向けた公開講座を、圏域各地で開催する。					4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 17 パートナーシップで 目標を達成しよう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町							
事業効果	圏域の行政職員、企業、住民、学生等の地域課題解決のための意識が向上し、理解を深めることができる。また、圏域の関係者が一緒に共通の課題解決に取り組むことで、一体感が生まれ、地域の活性化につながる。							
役割分担	連携中枢都市:中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議により決定する。 連携市町村 :関係市町村の役割に応じて実施する。							
費用負担	連携中枢都市:原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村 :必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
公開講座等開催回数(5年間の累計)	回	0	0	8	13			23
			0.0%	34.8%	56.6%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	長野県立大学ソーシャルイノベーションセンター(CSI)主催の公開講座を関係市町村と共有することで、事業を進捗することができた。	引き続き長野県立大学と連携しながら、事業を実施していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○					○
長野県立大学ソーシャルイノベーション創出センター(CSI)主催公開講座(全5回 延べ3人参加 長野市1名、小布施町1名、信濃町1名) ・地域コーディネーターという仕事について、世界を変えるアイデアの生まれ方、キャリアビジョンの形成 など				1		1		

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

d その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

事業名	18	スマートシティ調査・研究事業				長期戦略2040		SDGs	
事業概要	先端技術の利活用等により、分野横断的な地域課題を効率的に解決し、住民の生活の質の向上を実現するスマートシティの推進に向けた調査・研究を行う。							8働きがいも経済成長も 11住み続けられるまちづくりを 17パートナーシップで目標を達成しよう	
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町								
事業効果	先端技術の活用を前提としたスマートシティを推進し、地域課題の解決と都市機能の効率化・強化を図ることで、住民の生活の質の向上とイノベーションの創出に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議により決定する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	24,298	72,239	135,183						
特記事項									

成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
実証実験実施数(5年間の累計)	件	0	0	5	7			12
			0.0%	41.7%	58.4%			
			△	○	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	NAGANOスマートシティコミッション(NASC)において、実証プロジェクトを2件採択し、補助金交付及び伴走支援を実施した。また、ワーキンググループ活動を通して企業間のオープンイノベーションを促すとともに、地域課題解決に資する新規プロジェクトの立案支援を実施した。	実証プロジェクトを募集し、採択者に対して補助金交付や伴走支援を実施する。更に、R5年度に実施したビジネスプランコンテストの大賞受賞プランの実装に向けた支援を行う。また、ワーキンググループ活動や勉強会などを通じて、ビジネスプラン構築に向けた新規アイデア創出とプロジェクト事業化につなげるための支援を行う。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○	○					○
■NASC実証プロジェクト スマートシティNAGANOの実現や新産業創出につながるプロジェクトに対し、補助金交付及び伴走支援を実施し、実証・実装を支援 採択プロジェクト2件(①未利用林等を活用した地域活性化事業、②CO2排出量見える化及び脱炭素推進事業)								

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 –:実績なし							
	○	○	○					○
■NASCビジネスプランコンテスト 先端技術やデジタル技術などを活用して様々な地域課題を解決し、市民の生活の質を向上させるビジネスプランの社会実装を目的に実施 応募総数27件、大賞1組、審査員特別賞2組								
■NASCワーキンググループ 地域課題の解決や新産業の創造に向けたプロジェクトの組成を目的にWS及び勉強会を実施。WS(2回)では、会員企業や学生等が6チームに分かれて共創プロジェクトを組成。勉強会(1回)では、アイデア創出に向けた最新情報等のインプットや市民との意見交換等を実施								
■機運醸成イベント NASC会員、学生、市民へNASCの活動内容を周知するとともに、次年度以降の活動への参加促進を図るため、学生との意見交換、NASCの活動報告、新産業共創の取組に関するパネルディスカッション、実証プロジェクト及び大学における研究シーズの展示等を実施								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

a 地域医療

事業名	19	病院群輪番制運営事業				SDGs		
事業概要	関係市町村と連携して病院群輪番制参加医療機関に支援を行い、長野医療圏における休日・夜間の重症救急患者の受入体制を確保する。					3すべての人に健康と福祉を 17パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	休日及び夜間における重症な救急患者を確実に受け入れ、安全安心な市民生活を実現する							
役割分担	連携中枢都市：長野医療圏病院群輪番制検討会議の事務局 連携市町村：長野医療圏病院群輪番制検討会議への参加							
費用負担	連携中枢都市：人口割と患者数割にて負担金を算出する。 連携市町村：人口割と患者数割にて負担金を算出する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	31,224	31,224	31,367					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
病院群輪番制参加病院数	病院	7	7	7	7			7
			100.0%	100.0%	100.0%			
			◎	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	病院の協力により、病院群輪番制運営事業の7病院体制が維持されている。	長野医療圏の二次救急医療提供体制を堅持する必要があることから、病院群輪番制運営事業を継続する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村	数字等の記載：実績	－：実績なし					
	○	○	○	○	○	○	○	○
■令和6年度の負担金予定額を関係市町村へ通知(9月)	通知	通知	通知	通知	通知	通知	通知	通知
■関係市町村に対し、令和5年度負担金を請求(1月) 納期限2月末	請求	請求	請求	請求	請求	請求	請求	請求
■年度末に病院群輪番制参加医療機関(7病院)に対し令和5年度補助金を交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	20	保育の広域利用の拡大事業				SDGs			
事業概要	病児・病後児保育事業について、広域利用ができるようにするための調整等を行う。					3すべての人に健康と福祉を 5ジェンダー平等を実現しよう			
関係市町村	全市町村								
事業効果	多様な保育ニーズに応えることにより、子どもを産み育てやすい環境を圏域全体で構築できる。								
役割分担	連携中枢都市:圏域内の病児・病後児保育施設に関する情報の把握・提供・周知、市内病児・病後児保育施設との調整 連携市町村 :圏域内の病児・病後児保育施設に関する情報の周知、市町村内病児・病後児保育施設との調整								
費用負担	連携中枢都市:原則として長野市が負担する。 連携市町村 :必要に応じて協議の上、決定する								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	17,845	7,989	8,853						
特記事項	子ども・子育て支援交付金(国 1/3 県 1/3)								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
病児・病後児施設登録者数(年度別)	人	473		527	524	754			600
				42.6%	40.2%	221.3%			
				○	○	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	圏域全体では、登録者数は昨年度を上回ったが、利用者数は昨年度を下回った。今年度新規開所した施設を含め、利用者が少ない施設については、更なる周知や利便性向上が課題である。	いざという時に利用できる施設であるため、広域利用者を含めた利用登録者が増加するよう、利便性の向上を図るとともに、チラシの配布やホームページ・広報情報掲載などにより、事業の更なる周知に努めていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○	○	○	○	○	○	○
■病児保育事業担当者会議・視察研修(令和5年10月23日) 【視察研修】飯綱町病児保育室「はぐくみ」 【会議】病児保育事業の実施状況について ・課題について ・広域利用の周知について	○	○	○	○	○	○	○	○

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■令和5年度の病児保育事業の実施状況(利用状況) 延利用者数:1,068人(うち広域利用51人) 登録件数:754件								
・ゆりかご(長野市)延利用人数82人 (うち広域利用0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
・バオバブのおうち(長野市)延利用人数0人	-	-	-	-	-	-	-	-
・あいあい(長野市)延利用人数202人 (うち長野市195人、須坂市5人、千曲市2人)	5人	2人	-	-	-	-	-	-
・ベビーハウスたんぽぽ(長野市)延利用人数67人 (うち長野市66人、須坂市1人)	1人	-	-	-	-	-	-	-
・さかた山風の子保育園(須坂市)延利用人数119人 (うち長野市1人、小布施町1人)	-	-	-	1人	-	-	-	-
・やすらぎ病児保育園(須坂市)延利用人数578人 (うち長野市22人、須坂市542人、小布施町11人)	-	-	-	11人	-	-	-	-
・あぷりっこ(千曲市)延利用人数20人 (うち長野市8人、千曲市12人)	-	-	-	-	-	-	-	-
・はぐくみ(飯綱町)延利用人数0人	-	-	-	-	-	-	-	-
■利用案内周知 ・広域利用案内チラシの発行 部数:15,000部 配布先:保育施設、医療機関、行政窓口等 ・各種健診の時の相談や保健師などが案内が必要と思われる 家庭に対して「子育てガイドブック」を活用して周知								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	21	ファミリー・サポート・センター事業				SDGs		
事業概要	各自治体が実施しているファミリー・サポート・センター事業の依頼会員登録について、連携中枢都市圏内在住者であれば登録・利用できるようにするための調整等を行う。					3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	他市町村通勤者等が通勤先等で依頼会員の登録・利用ができるようになることで、利用者の利便性が向上するとともに、サービスの選択肢が多くなることで、多様なニーズの受け皿の確保やセーフティネットの拡大につながる。							
役割分担	連携中枢都市：依頼会員対象者の拡大に関する調整、他市町村の状況の情報把握及び提供 連携市町村：依頼会員対象者の拡大に関する調整、他市町村の状況の情報提供							
費用負担	連携中枢都市：費用負担が生じる場合は協議の上、決定する。 連携市町村：費用負担が生じる場合は協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	8,620	8,731	8,738					
特記事項	子ども・子育て支援交付金：子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業) 負担割合：国1/3・県1/3・市1/3							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
依頼会員(利用者)範囲拡大市町村数	市町村	4	7	7	7			7
			100.0%	100.0%	100.0%			
			◎	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	未参加の自治体への参加呼びかけは継続していく。しかし、連携中枢都市圏内を活動できる提供会員の確保が課題となっている。	連携中枢都市圏内における事業の周知方法等を検討し、会員の増加を図るとともに、未参加の市町村に対し参加を呼び掛け継続をする。提供会員の高齢化、新規登録者の減少などが連携を進める中での共通した課題となってきている。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○			○	○	○	○
■担当学会議(3月に実施) ・ファミサポ事業の状況(R6.3現在 依頼会員1,238名、提供会員389名、両方会員28名) ・他市町村在住依頼会員数及び利用状況 等 ・連携協定への参加について(小布施町・坂城町)	出席	出席	欠席	出席	出席	出席	出席	出席
■ファミリー・サポート・センターだよりの発行(年2回) 2,300部 配布先 ファミサポ会員、保健センター、子育て支援センター、児童センター等								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	22	地域移行支援事業	SDGs					
事業概要	(地域移行コーディネーターの共同設置) 精神科病院や施設へ長期入院又は入所している障害者の地域移行を支援する専任の相談員(地域移行コーディネーター)を圏域で共同設置する。 ※千曲市と坂城町は2市町で基幹相談支援センターを設置したため、オブザーバー(負担金なし)として参加する。					 		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	・長野市に住所がある障害者に限定されている地域移行の対象者を圏域に広げることができる。 ・精神科病院、入所施設に対してのアプローチや支援の仕組みが圏域として統一したものになる。 ・市町村、関係機関及び障害福祉事業所などの広域的な連携がスムーズになる。							
役割分担	連携中枢都市:社会福祉法人等へ業務委託することにより、専任の相談員を配置する。 連携市町村:圏域会議等において連携及び意見交換等を実施し、地域移行の推進を図る。							
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村:長野市と協議の上、実施する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	5,363	5,363	5,362					
特記事項	地域生活支援事業(国1/2 県1/4)							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援実施率(支援実施数/相談件数)	%	9.2	4.6	27.8	8.2			10.0
			-575.0%	2325.0%	-125.0%			
			△	◎	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	地域移行支援に対して指定一般相談支援事業所の理解が進み、受入態勢が整ってきている。退院支援の相談件数は増加しているが、本人の意向が定まらずに実際に退院支援につながる件数は停滞している状況	引き続き、精神科病院や施設へ長期入院又は長期入所している障害者の地域移行を支援する専任の相談員(地域移行コーディネーター)を長野圏域で共同設置する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○		○
■現年度相談支援実人数 7人(R6.3.31)	4	-	-	-	-	2	1	-
■連携市町村への事業継続意向確認通知 ※担当者会議は未実施 ・千曲市と坂城町を除く市町村の負担金について、7月付人口割で承認	通知	通知	通知	通知	通知	通知		通知

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	23	成年後見支援センター(中核機関)設置事業				SDGs		
事業概要	長野市社会福祉協議会に委託する成年後見支援センター(中核機関)を共同設置し、関係市町村における成年後見制度の利用促進に寄与する。					 		
関係市町村	長野市、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	連携市町村が共同で利用することで、相談事例の集約と利用支援の水準を引き上げる効果が見込まれ、もって、成年後見制度の利用を促進する。							
役割分担	連携中枢都市:成年後見支援センターを委託し、主体的に運営する。 連携市町村 :成年後見支援センターの委託費用を一部負担し、運営に参加する。							
費用負担	連携中枢都市:2022年度まで人口割を基準に負担金を算出、2023年度以降は利用実績を考慮し、連携市町村と協議のうえ負担割を見直す。 連携市町村 :2022年度まで人口割を基準に負担金を算出、2023年度以降は利用実績を考慮し、長野市と協議のうえ負担割を見直す。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	18,510	36,984	37,664					
特記事項	地域生活支援事業(国1/2 県1/4)							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
成年後見支援センター相談件数	件	1,362	2,279	2,403	2,482			2,820
			62.9%	71.4%	76.9%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	令和2年度以降、広報誌への掲載等の取り組みを実施しているため件数の増につながったものと思われる。	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、令和5年度にかけて短期的に利用者が増加したことから、令和5年度実績推計(2,660件)を基準として、毎年80件増を目標とする。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
						○	○	○
■成年後見支援センター相談件数(R6.3末) 長野市 2,359件、信濃町 18件、小川村 38件、飯綱町 19件、その他 48件						18	38	19

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績					-:実績なし		
						○	○	○
■成年後見制度利用促進事業担当学会議(R5.6.23開催) 長野市成年後見支援センター事業について、成年後見制度利用支援事業について、市民後見人養成について他協議						参加	参加	参加
■第1回長野地域成年後見支援ネットワーク協議会(R5.8.31開催) 各市町村の対応状況、長野市成年後見支援センターの運営状況について協議						参加	参加	参加
■第2回長野地域成年後見支援ネットワーク協議会(R6.2.29開催) 長野市成年後見支援センターの運営状況、成年後見制度利用支援事業について協議						参加	参加	参加

A 生活機能の強化に係る政策分野

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

【2023(R5)年度の主な取組】

37

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■総合相談会の開催 ・長野市会場:9月10日(日)13:00~17:00 相談人数20人(長野市18、須坂市1、千曲市1) 相談件数33件 ・須坂市会場:9月14日(木)14:00~18:00 相談人数17人(須坂市7、小布施町2、高山村4、長野市1、千曲市3) 相談件数21件 ・千曲市会場:10月29日(日)12:30~16:30 相談人数24人(千曲市19、長野市1、坂城町4) 相談件数30件	8人	23人	4人	2人	4人	0人	0人	0人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	25	青少年対策事業				SDGs		
事業概要	地域の子ども会・育成会を活性化するため、広く圏域内での交流を行い、新たな子ども会リーダー研修の機会とするとともに、圏域内の子どもリーダーの育成を図る。					 		
関係市町村	長野市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	体験活動の場の提供、人的交流が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：長野市が中心となり、連携する取組について連携市町村と協議し、試行可能な事業を行う。 連携市町村：実施可能な市町村が持ちまわりで事業を行う。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
子どもリーダー合同交流会・研修会の参加者数(5年間の累計)	人	15	0	0	0			100
			0.0%	0.0%	0.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	長野市で例年市民向けに開催している子ども会リーダー研修会を合同研修会とし、連携市町村あてにも参加者募集をしたが、参加がなかった。	引き続き、連携市町村事業参加への呼びかけを行っていく。 なお、現状として、連携市町村ではリーダーになる子どもが少ないことや、交通手段などの問題もあり、研修会へ参加が難しい様子であることから、圏域市町村の子ども会リーダー同士の交流が図れる有効な方法を検討していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
		○	○		○	○		○
■合同研修会の実施(企画・参加者募集) 令和5年度 子ども会リーダー合同研修会 開催日：令和5年10月 7日(土) 場所：長野市青少年錬成センター(本館) 内容：野外炊飯、野外レクリエーション等 参加者：長野市 8人 連携市町村 0人		—	—		—	—		—

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	26	スクールカウンセラー等の共同活用事業				SDGs		
事業概要	スクールカウンセラーをスーパーバイザーとした事例検討会等を開催し、教育相談関係者の資質の向上と参加市町村間の情報共有を行うとともに、共同活用について調査・研究を行う。					 		
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	圏域内において、効率的で充実したサービス提供が可能となる。							
役割分担	連携中枢都市：事例検討会等を主催。国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。 連携市町村：国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	489	489	489					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
情報交換会開催数(5年間の累計)	回	2	1	1	1			10
			10.0%	10.0%	10.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	令和5年度は、研修会は実施できなかったが、担当者会議を実施する。	スクールカウンセラー事業については、県事業が拡充され全校配置となった。今後は、教育支援センターのスタッフに対して市配置のカウンセラーを講師とした研修や事例検討会等を実施して資質向上を図っていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○		○		○	○	○	○
■研修会 令和5年度は研修会の講師が新型コロナウイルスに感染し中止した。	ー		ー		ー	ー	ー	ー
■担当者会議 担当者会議を実施	書面		書面		書面	書面	書面	書面

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	27	文化財保護における学芸員の相互支援事業				SDGs		
事業概要	学芸員がいない自治体や、専門分野以外の文化財保護について、現況確認や毀損事故等有事における初期対応、埋蔵文化財の保護調整と発掘調査の指導、所管する文化財の適切な整理、修復、管理、収蔵等について、学芸員としての立場から専門技術の指導・助言等のサポートを行う。							
関係市町村	全市町村							
事業効果	圏域における各分野の専門性を有する学芸員同士の連携により、専門技術の効率的運用と文化財の適性かつ迅速な保護が図られ、より効果的な文化財の活用を促すことができる。							
役割分担	連携中枢都市：学芸員を多く配置する長野市が窓口となり、効率的な運用について調整・連携を図る。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援実施率(支援実施件数／支援依頼数)	%	100	100	100	100			100
			100.0%	100.0%	100.0%			
			◎	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	平成28年度2件／2件、平成29年度8件／8件、平成30年度3件／3件、令和元年度5件／5件、令和2年度5件／5件、令和3年度6件／6件、令和4年度4件／4件で、令和5年度は4件／4件である。また、Zoomによる担当者会議を行った。	文化財全般に関する事前相談やコンサルティングなどの情報共有を基本とし、より緊急性・即時性・簡便性を意識した方策により、相互の通常業務に影響のない範囲での支援を実行していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村	数字等の記載：実績	—：実績なし					
	○	○	○	○	○	○	○	○
■参加市町村 ZoomによるWeb担当者会議(6月)	○	○	○	○	—	○	—	—
■企画展に関連する資料調査・借用・展示(8～10月)	—	○	—	—	—	—	—	—
■三市歴史まちづくり担当者意見交換会開催(10月)	○	○	—	—	—	—	—	—
■積石塚古墳の調査方法に関する現地指導・意見交換(12・2月)	—	○	—	—	—	—	—	—
■文化財保護法第93条の手続きに関する相談(2月)	—	—	—	—	—	—	○	—

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	28	文化芸術情報提供事業				SDGs		
事業概要	圏域内各ホールの開催情報の提供 効果的な提供方法を調査の上、圏域内の各ホールのコンサート等の開催情報を提供する。 1か月ごとに情報を取りまとめ、発信する。							
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	各ホールの集客に役立つとともに、圏域内における人の移動が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：ホール情報の提供など							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
各市町村有ホールの年間利用者数	人	567,907	297,058	463,529	510,858			730,500
			-166.6%	-64.2%	-35.1%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	令和5年度は、前年度より利用者数が増加し、少しずつ新型コロナ前の数値に近づいてきている。	情報の発信方法について更なる工夫を検討し、継続して実施する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■毎月、各ホールのイベント情報を取りまとめ、ホームページで発信	実施	実施	実施		実施	実施	実施	実施

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	29	図書館資料貸出しの広域化事業				SDGs	
事業概要	長野市と連携市町村の図書館等において、長野市と連携市町村が相互の住民に対し、図書資料の貸出等のサービスを実施する。						
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町						
事業効果	連携市町村の利用者の利便が図られるとともに、交流が活性化する。						
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。						
費用負担	連携中枢都市：図書資料の貸出等のサービスに要する費用は、当該サービスを実施した長野市が負担する。 連携市町村：図書資料の貸出等のサービスに要する費用は、当該サービスを実施した市町村がそれぞれ負担する。						
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度		
	355	333	356				
特記事項							

成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
長野市立図書館の連携市町村住民登録者数及び連携市町村図書館における長野市民の登録者数の合計	人	5,951	6,135	7,072	7,496			7,700
			10.6%	64.1%	88.4%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	南部図書館が耐震工事のため臨時休館したことにより、近隣市図書館の登録者が増加した。休館日や蔵書がそれぞれ違うため、連携市町村住民の利便性向上と生涯学習の機会の充実を図ることができた。	各館の特徴や情報を記載したチラシを設置するなどPRに務め、連携市町村住民の利便性向上と生涯学習の機会の充実を図るため継続していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■館内にチラシを設置し周知を図った。また、連携市町村の広報誌を設置し、連携市町村には長野市立図書館の館報を送付した。	○	○		○	○	○	○	○
■長野市立図書館と連携7市町村の図書館・図書室で広域貸出								
○長野市立図書館の連携市町村住民登録者数：1,587人(R6.3.31)	384人	665人	-	60人	42人	157人	53人	226人
○連携市町村図書館への長野市民の登録者数：5,909人(R6.3.31)	1,230人	952人	-	3,622人	22人	11人	5人	67人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	30	特別支援教育の充実と外国籍等児童生徒日本語指導事業				SDGs		
事業概要	特別支援教育を充実するための教育資源、外国籍等児童生徒に対する日本語指導を充実するための教育資源について、連携して活用する。					 		
関係市町村	長野市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	教育資源を連携して活用し、それぞれが抱える課題を解決することで、充実した取り組みが図られる。							
役割分担	連携中枢都市：人材情報（特別支援教育支援員、外国籍等児童生徒教育支援巡回指導員）の共有と提供 連携市町村：人材情報（特別支援教育支援員、外国籍等児童生徒教育支援巡回指導員）の共有と提供							
費用負担	連携中枢都市：予算額が生じる場合は協議の上、決定する。 連携市町村：予算額が生じる場合は協議の上、決定する。							
予算額 （千円）	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修会参加者数(5年間の累計)	人	10	8	14	17			25
			32.0%	56.0%	68.0%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材情報の共有は平成28年度当初から開始しており、それに関する情報交換等の場として、定期開催されている外国籍等児童・生徒・指導研修会を活用することができた。	特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材は何れの自治体も確保に苦慮しており、今後も教育資源を連携して活用することで、それぞれが抱える課題を解決して、充実した取組が図られるようにする。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
			○		○	○		○
■特別支援教育支援員の人材情報の共有(随時連絡)								
■日本語指導員の人材情報の共有(随時連絡)								
■外国籍等児童・生徒・指導研修会の開催(6月、11月) 坂城町3人、信濃町0人、飯綱町0人			3			-		-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	31	ホームタウン活性化事業				SDGs				
事業概要	地域密着型プロスポーツチームの支援、連携事業を実施する。 主な事業 ①ホームタウンの周知、応援機運の醸成 ②ホームタウンデーの開催 ③スポーツ交流事業 対象チーム：圏域の市町村をホームタウンとして活動する地域密着型プロスポーツチーム					 				
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町									
事業効果	・ホームタウンとしての連帯感の醸成、結束力の向上が図れる。 ・地域密着型プロスポーツチームとの連携により、ホームタウンに対する誇りと愛着が醸成し、スポーツ文化の定着が図れる。 ・スポーツを通じて、地域の活性化が推進する。									
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。									
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。									
予算額 (千円)	2021(R3)年度		2022(R4)年度		2023(R5)年度		2024(R6)年度		2025(R7)年度	
	5,739		5,338		5,207					
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値						目標値	
			進捗率							
			進捗評価							
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度		
ホームタウンデーの開催数(5年間の累計)	回	2	7	11	15				20	
			35.0%	55.0%	75.0%					
			○	○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	2023年度はホームタウンデーを4回開催した。昨年度実施した連携中枢都市圏市町村の出展や、観戦交流事業の開催等に加えて、各チームにホームタウンデー負担金を交付し、来場者プレゼントや試合前の前座パフォーマンスなどを行い、昨年度よりも規模を拡大した。	ホームタウンデーの開催は引き続き行い、イベントの規模の拡大を検討する。

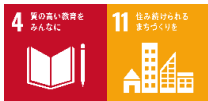
【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■連携市町村担当者打合せ ・参加団体:長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町 ・内容:電話やメール等にて、事業内容や今後の流れを共有	参加	参加	参加		参加	参加	参加	参加
内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
○市庁舎に地域密着型プロスポーツチームの応援バナーを掲出 ・各地域密着型プロスポーツチームバナーの設置(第一庁舎西側) ・各地域密着型プロスポーツチーム応援バナーの設置(第一庁舎内、Uスタジアム) ○スポーツ交流事業(4月~12月) ・出張スポーツ交流事業(参加者:2,205人) ・スタジアム交流事業(参加者:253人) ○転入者の試合観戦の機会を創出するため、無料招待のチラシを転入者に配付(作成枚数:8,800枚) ・招待事業利用者 計134名 ○観戦交流事業 ・実施回数:3回(参加者:154名)	-	-	-		-	-	-	-
■須坂市 ○AC長野パルセイロ 応援バス事業	実施	-	-		-	-	-	-
■高山村 ○AC長野パルセイロ 関連グッズを役場ホールに掲示 ○AC長野パルセイロ ホームタウンデーでの物品販売 ○AC長野パルセイロ選手との出張スポーツ交流事業	-	-	-		実施	-	-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	32	スポーツ拠点づくり推進事業				SDGs		
事業概要	全国中学校スケート大会において、小・中学校を対象に学校観戦を実施する。							
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、小川村							
事業効果	圏域内市町村が連携して競技観戦の機会を創出することで、子どもたちのスポーツへの興味関心を惹起し、圏域内のスケート文化の進展が図られる。また学校観戦によって大会会場を盛り上げ、出場選手の思い出に残る大会となることによって、スケートの拠点づくりを推進するとともに、地域のイメージアップにつながる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	3,627	3,578	3,578					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
学校観戦による観戦者数(5年間の累計)	人	1,540	0	1,138	2,951			7,500
			0.0%	15.2%	39.4%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	2022(R4)年度から、学校観戦を再開したが、コロナ禍以前(R1)の様子に近づきつつある。	周知方法を工夫しながら事業を継続する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○			○		○	
■全国中学校スケート大会学校観戦(2月5日～2月6日) 観戦校 ・長野市:8校、1,332人 犀陵中学校、鬼無里中学校、下水鉋小学校、芹田小学校、山王小学校、川中島小学校、裾花小学校、南部小学校 ・千曲市:1校、220人(埴生小学校) ・須坂市:1校、261人(日野小学校)	261人	220人			-		-	

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	33	地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業				SDGs		
事業概要	ホームタウンの自治体として、子供から大人まで広く観戦の機会を創出するため、地域密着型プロスポーツチームのホームゲームに大型バスを活用して応援観戦を実施する。 対象チーム：圏域の市町村をホームタウンとして活動する地域密着型プロスポーツチーム					11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナシップで目標を達成しよう		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、小川村、飯綱町							
事業効果	・ 身近でトッププレイヤーを観ることができ、スポーツをするきっかけや、向上心につながり、スポーツの振興が推進する。 ・ 応援活動を通じて地域活力の向上、地域の一体感の醸成が図れる。 ・ 交流人口の増加が図られ、地域の活性化につながる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	2,440	3,903	20,249					
特記事項	※R5 12月補正予算 16,740千円							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
応援バス事業参加者数(5年間の累計)	人	0	80	474	5,863			1,000
			8.0%	47.4%	586.3%			
			△	○	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	全国的に新型コロナウイルス感染症の規制緩和がされたことから応援バスの利用が伸びた。 信州ブレイブウォリアーズにおいて、全国初となる平日昼間の開催に市内小中学生を招待し、子どもたちのスポーツ観戦機会の創出を図った。	引き続き、関係市町村と連携しながら利用増を図り、応援バス事業に要する経費に対し補助金を交付する。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○			○		○	○
■地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業(4月～3月) 内容:地域密着型プロスポーツチームのホームゲームに合わせバスを手配し観戦の機会を創出する。 ・長野市 12回(AC長野パルセイロ 6回 259人、信州ブレイブウォリアーズ 6回 215人、キッズドリームデー 1回 4,765人) ・須坂市 1回(AC長野パルセイロ 47人) ・飯綱町 2回(AC長野パルセイロ1回 32人、信州ブレイブウォリアーズ1回 71人)	47人	—			—		—	103人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	34	運動部活動の地域移行推進事業				SDGs		
事業概要	長野市と圏域内の市町村が連携して、部活動の地域移行に向けたスポーツ活動の場や指導者を育成・確保する。							
関係市町村	長野市、須坂市、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	・スポーツ活動が安定して実施され、スポーツの普及、競技力の向上、スポーツ人口が拡大する。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	—	—	32,440					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
総合型地域スポーツクラブの会員数	人	1,091	—	—	1,446			1,130
					910.3%			
					◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	5つの総合型地域スポーツクラブに育成事業負担金を交付し、クラブの経営基盤を強化した結果、会員数にも良い影響が出た。(参考：R4 1,209人)	引き続き、関係市町村と連携し、情報交換等を行いながら、子どもたちのスポーツ活動の環境整備に努める。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 —：実績なし							
	○			○	○	○	○	○
■関係市町村間での情報交換会の実施(R5.11.29) ・検討委員会の実施状況、地域移行の進捗状況及び今後の方針の確認 ・課題の共有						参加		

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

e 土地利用

事業名	35	耕作放棄地等の資源作物(ソルガム)活用普及推進事業				SDGs			
事業概要	耕作放棄地等を活用して資源作物(ソルガム)の栽培、子実及び茎葉の利活用について普及拡大を図る。					7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくろう  13 気候変動に 具体的な対策を  15 陸の豊かさも 守ろう 			
関係市町村	長野市、須坂市、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域内の耕作放棄地の解消とともに、農業の六次産業化の推進と新産業及び雇用の創出が期待される。また、圏域内を対象とすることで、スケールメリットが期待できることから事業規模拡大の可能性が高まる。								
役割分担	連携中枢都市:信州大学や事業所と連携して事業の拡大を目指し、連携市町村とも情報の共有・連携を図る。 連携市町村：長野市と協力して子実や茎葉の活用を進め、事業周知等の連携を図る。								
費用負担	連携中枢都市:長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,050	400	400						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値						目標値
			進捗率						
			進捗評価						
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
ソルガム子実の流通量	t	11.5	13.4	11.2	14.3			24	
			15.2%	-2.5%	22.4%				
			△	△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	ソルガムの市内外や県外の需要が増加したことで市内流通事業者での取り扱いが増加し、小川村では農林公社との連携や栽培講習を行うことで、取扱量が増加した。	長野市の資源作物ソルガム産業化推進事業や産・官・学連携の「信州そるがむで地域を元気にする会」での活動を通じて、圏域内でのソルガム栽培普及・子実や茎葉の利活用推進を目指す。

【2023(R5)年度の主な取組】

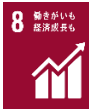
内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村	数字等の記載：実績	—：実績なし					
	○				○		○	○
■栽培講習会を開催(5/21) 第1回(種まき)七二会地区 参加者：67名	—				—		—	—

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○				○		○	○
■栽培講習会を開催(9/30) 第2回(収穫)七二会地区 参加者:86人	-				-		-	1人
■成果報告会(2/17) 2023年度中の信州そるがむで地域を元気にする会活動報告・講演会	-				-		-	-
■そるがむマルシェ(2/17) ソルガム関連商品の展示、販売	-				-		-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	36	アウェイツーリズム活用事業				SDGs		
事業概要	AC長野パルセイロ、信州ブレイブウォリアーズなどの地元プロスポーツチームの観戦に訪れるアウェイチームのサポーターをターゲットに、圏域内の市町村が連携し、長野地域での観光、飲食、買い物、温泉などの利用促進策や、地元産品などの販売促進策を検討する。また、圏域外の対戦相手の会場、地域で観光PR、特産品などの販売促進等、長野地域の魅力発信を実施できないか併せて検討する。					 		
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、飯綱町							
事業効果	圏域外からの来訪者の滞在時間の延長、地元産品の販売機会の拡大により、圏域内の地域経済振興及び持続可能な経済循環が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：関係市町村と連携して実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
観戦客に対するPR活動実施回数(5年間の累計)	回	1	0	0	1			5
			0.0%	0.0%	20.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度以降開催を見送ったが、AC長野パルセイロのホームタウンデーに合わせて合同出展を実施。	地場産品や地域の魅力を発信することで、アウェイ客だけでなく、会場へ訪れるホーム客に対しても地元の良さを認識してもらえる機会を創出していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○			○		○
■AC長野パルセイロ ホームタウンデーにて合同出展(9/23)							参加	

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	37	公共牧場利用促進事業				SDGs		
事業概要	圏域外から圏域内の公共牧場へ牛等の預託を促進するため、共同でチラシ等によるPR活動を行うもの。							
関係市町村	長野市、高山村、信濃町							
事業効果	公共牧場における飼養頭数を増やすことで、牧場の収益増加が期待できる。副次的に良好な放牧環境の維持や観光資源としての魅力を向上させることができる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、共同で営業活動を実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	240	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
放牧頭数	頭	247	249	305	278			250
			66.7%	1933.4%	1033.4%			
			○	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	前年に比べ圏域内の放牧頭数は減少したが、目標値は達成見込みである。	引き続き圏外に募集チラシを配布するほか、今後はJA技術員や普及センターに協力してもらい圏外の畜主へ牧場利用を呼びかける。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○	○	○	○	○	○	○
■パンフレットの配布 平成28年度に10,000部(内訳：長野市3,000部、高山村・信濃町各3,500部)を印刷しており、引き続き、牧場利用者に配布するほか、農協の窓口を設置するなどPR活動を実施した。 ・戸隠牧場(長野市) ・山田牧場(高山村) ・富士里牧場(信濃町)					3,500部	3,500部		

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

g 災害対策

事業名	38	災害対策のための相互協力事業				SDGs		
事業概要	「長野県市町村災害時相互応援協定」に基づき、防災情報の共有や災害応急対応活動の相互協力など、圏域(長野ブロック)内の連携を強化することで、地域防災力の向上を図る。					6 安全な水とトイレを世界中に  17 パートナーシップで目標を達成しよう  11 住み続けられるまちづくりを  13 気候変動に具体的な対策を 		
関係市町村	全市町村							
事業効果	地域防災力の向上による圏域住民の安心・安全の確保							
役割分担	連携中枢都市：代表市として連絡調整や各種アドバイス業務、防災講演会の実施等、災害時の支援活動 連携市町村：平時の情報提供や災害時の支援要請・支援対応							
費用負担	連携中枢都市：原則として、長野市の役割分担に係る費用は長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	493	493	409	430				
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2018(H30)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
長野地域防災セミナー参加者数(5年間の累計)	人	140	190	401	555			750
			25.4%	53.5%	74.0%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	防災心理学の専門家によるセミナーを開催し会場87人、オンライン67人が参加した。オンラインの定員を前年度より半減したため、オンライン参加者が減少したと思われる。連携市町村職員の参加は、うち36人であった。	連携地域全体の防災力向上のため、オンラインによる受講を更に活用、広報要領を工夫するなど、本セミナー参加者の伸展を図っていきたい。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■長野地域防災セミナー 日時:令和5年5月27日(土)13:30~15:00 場所:長野市芸術館アクトスペース 講演:避難スイッチ・セカンドベストで進める避難対策(京都大学防災研究所教授 矢守克也氏) 参加:154人(オンライン参加者含む)	14人	13人	1人	-	4人	1人	1人	2人

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当会議 日時:令和6年2月20日	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	2人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

h 環境

事業名	39	脱炭素化推進連携創出事業	SDGs					
事業概要	再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備について各地域の特色を活かして調査研究を重ねつつ、圏域で連携して導入推進を図る。			   				
関係市町村	全市町村							
事業効果	再生可能エネルギー、省エネルギーに係る設備導入の促進により、圏域内の地球温暖化防止が推進される。							
役割分担	連携中枢都市：圏域内外の先進事例を参考にしつつ、研究会の開催等及び連携市町村との連絡、調整を担当する。圏域で連携して再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進する事業を検討する。 連 携 市 町 村：市町村毎に再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進するとともに、取組情報を長野市に提供する。圏域連携事業の検討及び、具体化した事業について協力をする。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連 携 市 町 村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	12,655	8,685	68,258					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
再生可能エネルギー・省エネルギー設備等の導入推進に係る連携事業数	事業	1	2	4	4			3
			50.0%	150.0%	150.0%			
			○	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	令和元年度から小布施町とともに参加している欧州連合国際都市間協力事業及び日産グループとの協定に基づき令和3年度実施しているEV等の普及促進に向けた連携事業に加え、令和4年度から新たにスマートハウス化応援隊事業及び果樹剪定枝・薪ストーブ活用推進事業を開始している。	令和4年2月に9市町村共同で発出した「2050年ゼロカーボン宣言」の実現に向けた取組を推進する。令和6年度より欧州連合国際都市間協力事業が連携事業から外れるため、その他3事業を継続するとともに、新しい連携事業についての研究を行っていく。

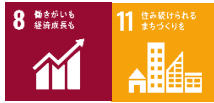
【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■脱炭素化推進連携創出事業担当者会議(7/6) ・令和4年度事業の実績及び令和5年度事業等について共有	1	1	1	2	2	1	1	2
■脱炭素化推進連携創出事業担当者会議(10/20) ・令和5年度連携事業について進捗等共有 ・日産グループとの環境・災害協定に基づく情報交換 ・電気自動車の普及に向けた、本連携事業担当者を対象とする電気自動車外部給電設備の使用に関する研修会の実施	1	1	1	2	1	1	1	1
■NEMS研修会(2/13)	1	—	—	2	1	2	1	—
■連携事業 ①欧州連合国際都市間協力事業 ・フィンランド・トゥルク市と長野市、小布施町による「気候変動への対策」や「サーキュラーエコノミー」をテーマにした相互交流 ・トゥルク市大学生等受入 10/18～10/21 4名 ②EV等の普及促進に向けた連携事業 ・災害時等でのEV、充電スタンドの相互利用 ・日産グループとの環境・災害協定に基づくEV等貸与 ・各市町村での取組状況の共有 例:長野市 EV補助15万円/台、燃料電池車補助30万円/台 ③スマートハウス化応援隊事業 ・再エネ設備や省エネ機器を低価格で提供できるメーカーを応援隊に指定し、市民に低価格で販売・施工 ④果樹剪定枝・薪ストーブ活用促進事業 ・剪定枝提供者と薪ストーブ利用者のマッチング ・R5:長野市内105件、市外84件	1	1	1	1	1	1	1	1

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

a 地域公共交通

事業名	40	圏域内の公共交通網構築事業				SDGs		
事業概要	圏域内の公共交通網の形成と利便性向上を図るため、関係市町村と連携して調査・検討を実施した上で、構築に向けて取組を進める。							
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、小布施町、飯綱町							
事業効果	圏域内の移動手段を確保することで住民の生活を支えるとともに、地域間交流を促進することで地域活力の向上を図ることができる。							
役割分担	連携中枢都市：関係市町村と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断した上で、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。 連 携 市 町 村：長野市と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断した上で、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連 携 市 町 村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
当該市町とのバス路線数	路線	3	3	3	3			3
			100.0%	100.0%	100.0%			
			◎	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	各市町で協調し維持することができた。	引き続き連携しながら維持していくが、利用者の減少や運転手不足の影響などバス事業者の状況を勘案し、効率的な運行となるよう検討する。

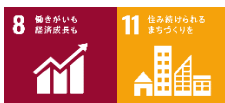
【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○		○				○
■地域間幹線系統別確保維持計画について協議(5/30)	参加	-		-	(参加)		(参加)	参加
■市町協調補助路線 ・須坂屋島線(長野駅～東口～屋島～幸高～須坂駅) ・屋代須坂線(須坂駅～若穂～松代駅～屋代駅) ・牟礼線(長野駅～本郷駅～吉田～牟礼駅～飯綱町)								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

a 地域公共交通

事業名		41	公共交通利便性向上事業				SDGs	
事業概要		長野市公共交通活性化・再生協議会が構築し運用しているバス共通ICカード「KURURU(くるる)」(以下「KURURU」という。)の利用可能範囲を拡大し、長野地域の自治体で共通して利用できる環境を整備する。						
関係市町村		長野市、須坂市、高山村、小川村、飯綱町						
事業効果		KURURUの共通利用による圏域内移動の利便性が高まり、公共交通の利用促進及び定住促進が図られる。また、長野市における利用者アンケートでは、KURURUの導入により運賃支払いに係る利用者満足度が大幅に改善(39%→60%)されており、今後も公共交通の継続的な利用者の確保が見込め、圏域内における長期的な公共交通の維持・活性化に資する。						
役割分担		連携 中枢 都市： 連携市町村のKURURU導入の支援を行い、協議会事務局としてKURURU事業の運営、システム更新等に係る事務の統括 連 携 市 町 村： 自市町村内における路線バス交通事業者やコミュニティバスへのKURURU導入を通じて、公共交通の利便性向上と利用促進に努める。 システムの開発・更新費用及び機器の導入や運用経費等について、交通事業者と協議し、必要な経費を負担する。						
費用負担		連携 中枢 都市： 長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連 携 市 町 村： 連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。						
予算額 (千円)		2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度		
		11,210	7,666	10,478				
特記事項								

成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
KURURU年間利用件数	千件	4,397	3,557	3,690	3,810			4,397
			80.9%	84.0%	86.7%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	新型コロナウイルス感染症の影響により従来のバス需要が引き続き大幅な利用件数の減少となっているが、微増ながら回復傾向にある。	令和7年春を目途に地域連携ICカードを導入する方針を協議会で決定し、導入に向けた準備を進めていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○				○		○	○
■長野市公共交通活性化・再生協議会 5/30、3/27	2				2		2	2

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○				○		○	○
■ICカードシステム運営委員会 5/18、6/28、9/13、10/17、11/9、1/17、3/7	7				7		7	7
■利用促進の取組 ・KURURU無料の日の実施(10/21、3/20) 延べ利用者 12,147人	○				○		○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

b ICTインフラ整備

事業名	42	オープンデータ利活用推進事業				SDGs			
事業概要	各市町村が保有するデータのオープンデータ化に向けた調査・研究を行い、オープンデータの利活用を推進する。					 			
関係市町村	全市町村								
事業効果	オープンデータの利活用により、地域課題の解決、行政の効率化及びイノベーションの創出に繋げる。								
役割分担	連携中枢都市:中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
オープンデータの利活用に向けた研究会開催数(5年間の累計)	回	0	1	2	3			5	
			20.0%	40.0%	60.0%				
			○	○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	研究会について、2025年度までに計5回の開催を予定している。2023年度は当初予定のとおり研究会を1回開催し、進捗に遅れはない。	2025年度までに計5回以上の研究会の開催を目指し、2024年度以降はより積極的に活動を行う。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■長野地域連携中枢都市圏9市町村におけるオープンデータ研究会(令和6年1月開催) ・オープンデータの動向について(名古屋大学 遠藤准教授) ・いいづなコネクトについて(飯綱町) ・DXの推進について(TOPPANデジタル株式会社)	○	○	○	○	○	○	○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	43	地場産品直売所活用事業				SDGs		
事業概要	圏域内の地場産品直売所の利用促進及び消費拡大を図るため、地産地消推進協議会が主体となって実施している直売所をスタンプラリー方式で買い物ができる仕組みを、連携市町村に拡大する。					8働きがいも経済成長も 12つくる責任つかう責任 15陸の豊かさも守ろう		
関係市町村	長野市、須坂市、飯綱町							
事業効果	圏域内での地産地消が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の推進に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	1,360	1,360	1,269					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
スタンプラリー応募件数(5年間の累計)	件	551	660	1,394	2,076			2,500
			26.4%	55.8%	83.1%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	約80店舗にスタンプラリーへ協力いただき、SNS等でPRも行うなどした結果、例年相当の応募があり、目標値に向け順調に件数を増やすことができた。	引続き連携市町村の協力を得ながら、スタンプラリー参加店舗数を維持し、多くの方に応募いただけるようPRすることで、目標値達成を目指す。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○							○
■「おいしいながのガイドブック」(令和5年9月下旬発行)に長野市のほか、須坂市・飯綱町の店舗を掲載し、スタンプラリーキャンペーンを実施(10～12月) 参加店舗数：長野市：68店舗、須坂市：5店舗、飯綱町：4店舗	5店舗							4店舗

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	44	地産地消商談会開催事業				SDGs		
事業概要	農業生産者・食品加工業者と実需者との双方のニーズについて情報交換を行い、農産物及びその加工品に関する商談に結びつけるきっかけづくりの場を提供する。					8 働きがいも経済成長も 12 つくす責任 つかう責任 15 陸の豊かさも守ろう		
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、信濃町、飯綱町							
事業効果	地元農産物の地域内消費の拡大と地域経済の活性化が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の実施に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	200	200	250					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
商談成立数(5年間の累計)	件	11	0	0	2			50
			0.0%	0.0%	4.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	コロナ禍前に実施していた対面の商談会からWEB商談会等(県主催の商談会)への移行を図っており、連携市町村全体での効果検証は難しい。 (市内事業者へのアンケート結果では、2件の商談成立事例があったが、実態は把握しきれていない)	対面商談会の再開を希望する声があるため、Web商談会等の情報提供を継続しつつ、あらためて商談会実施方法を検討しなおす。

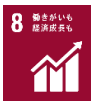
【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○		○			○		○
■県のWEB商談会等の情報提供を実施(R5.11月末時点で13回)。								
■これまで行っていた形式の情報交換会(商談会)については、実施方法の見直しを検討中	-		-			-		-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	45	移住・定住促進事業	SDGs					
事業概要	① 東京圏など圏域外での移住に関する合同相談会・移住フェア等の開催及び関係団体主催の移住交流イベント等への共同出展 ② 移住・交流を促進する事業(移住者交流会等)の開催 ③ 圏域市町村の取組情報を集約した情報提供(移住専門誌への掲載、パンフレット等の作成)			 				
関係市町村	全市町村							
事業効果	移住・定住希望者の様々なニーズやライフスタイルに合わせた効果的・効率的な提案が可能となり、圏域市町村への移住促進が図られる。							
役割分担	連携中枢都市:相談会の開催、出展市町村の取りまとめ、相談員の配置、事業実施に係る委託契約等 連携市町村 :出展等に係る直接的な事務、取組情報の提供							
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	3,022	2,643	2,854					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
圏域外での移住に関する合同相談会における移住相談件数(5年間の累計)	件	81	113	210	256			450
			25.2%	46.7%	56.9%			
			○	○	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	東京圏などの圏域外での移住相談会や移住フェア等は予定どおり開催した。また、圏域のInstagramやパンフレットを活用し、情報提供を行った。しかしながら、基準年の相談件数には届かなかったため、情報提供の方法に改善の必要がある。	相談会やセミナーの実施に当たってより効果的な広報活動を行い、相談件数の増加を図る。加えて、オンライン相談会の開催を検討し、参加しやすいセミナーを可能にすることでより多くの参加者の獲得を図る。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議 日時:令和5年4月25日(火) ほか計5回 場所:長野市役所、オンライン 内容 ・令和5年度移住セミナーの計画 ・圏域移住パンフレットの増刷など	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議・研修 日時：令和5年7月20日(木)14:00-15:00 場所：千曲市総合観光会館 内容 ・ぐるっとながの移住セミナーについて ・圏域移住パンフレットの増刷について ・研修(千曲市のコワーキングスペースについて)	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
■ぐるっとながの移住セミナー'23夏 自慢したい！ながの暮らし 日時：令和5年8月5日(土) 17:00～19:30 場所：ふるさと回帰支援センター 内容：【第一部】先輩移住者2名をゲストにセミナー形式での発表と各市町村からの情報を紹介 【第二部】個別移住相談会 結果：参加者4名、アンケート回答数3名	参加	参加	参加	-	参加	参加	参加	参加
■第19回ふるさと回帰フェア2023 日時：令和5年9月17日(日) 10:00～16:30 場所：東京国際フォーラム 主催：ふるさと回帰支援センター 内容：長野地域連携中枢都市圏として移住相談ブースを出展 結果：ブース来訪者 7組9名	参加	参加	参加	参加	参加	-	-	-
■担当者会議・研修 日時：令和5年10月2日(月)14:30-17:15 場所：信濃町ノマドワークセンター 内容 ・ぐるっとながの移住セミナー(11/26 開催)について ・「ナガノのシゴト博」(2/4 開催)について ・圏域パンフレットの作成について ・研修(信濃町のワーケーション施設、取組について)	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
■2023 イケビズフェスタ～ようこそ！イケビズの森へ 日時：令和5年11月23日(木) 10:00～17:00 場所：としま産業振興プラザIKE・Biz 主催：ふるさと回帰支援センター 内容：移住相談ブースを出展 結果：長野市ブース来訪者198名 信濃町 物品売上25,400円	-	-	-	-	-	参加	-	-
■ぐるっとながの移住セミナー'23秋 長野地域の働き方・暮らし方 日時：令和5年11月26日(日) 14:00～16:30 場所：銀座ながのNAGANO 内容：先輩移住者2名をゲストにセミナー形式での発表と各市町村からの冬の暮らしに関する情報を紹介 結果：参加者12組15名、アンケート回収数10人	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
■Instagramによる情報発信 投稿内容 ・圏域及び各市町村の移住イベント情報 ・魅力紹介(移住支援制度、移住者・場所・暮らしの紹介、観光情報など)	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
■ナガノのシゴト博 日時：令和6年2月4日(日) 13:45～16:45(予定) 場所：JPタワー ホール&カンファレンス(KITTE内) 主催：長野地域若者就職促進協議会 内容：長野地域連携中枢都市圏として移住相談ブースを出展 結果：	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	46	農家民泊受入事業				SDGs		
事業概要	小中学生農家民泊について、長野市農業公社の「子ども夢学校受入れ協議会」を通じ、関係市町村が情報交換や連携を行うことにより、各地区の受入団体が市町村の枠を超えて共同で対応する。					11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	長野市、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	1地区単独では受入可能人数を超えるような規模の学校から民泊の希望があった際に、例えば、長野市と連携市町村が分担して受け入れることにより、民泊受入校数を拡大できる上、民泊の希望が集中する時期に、毎週のように子どもを受け入れていた農家の負担軽減も図られる。							
役割分担	連携中枢都市：長野市が中心となって受入団体の橋渡しを実施 連携市町村：長野市と連携し、受入団体の橋渡しに協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の民泊受入団体へ補助金を交付 連携市町村：各市町村の受入団体へ、各自の要綱等に基づいて、必要に応じ補助金を交付							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	1,865	1,300	1,700					
特記事項	過疎債の該当となる場合あり							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
市町村共同での受入校数(5年間の累計)	校	4	3	9	16			20
			15.0%	45.0%	80.0%			
			△	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	新型コロナウイルス感染症の影響による受入れ制限の事案が減少し、受入れ校数は増加傾向にある。	関係市町村の受入組織間の意見交換の機会も設けながら、共同による受入れを支援していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
						○	○	○
■担当者会議(R5.6月)今年度の事業スケジュールを説明						-	-	-
■情報交換会の開催(R6.1月)						参加	-	参加

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績					-:実績なし		
						○	○	○
■農家民泊受入 ・芋井農村民泊受入れの会 和洋九段女子高等学校(東京都)、桐朋高等学校(東京都)、芝浦工業大附属中学校(東京都)、八千代市立阿蘇米本学園(千葉県)、八千代市立睦中学校(千葉県)、八千代市立東高津中学校(千葉県)、市川市立下貝塚中学校(千葉県)						3	-	7

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	47	結婚支援事業	SDGs					
事業概要			3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう					
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	圏内の多様な地域・観光資源等を活用した婚活イベントや合同セミナー等を実施することで、結婚を希望する若者の出会いの機会が拡大する。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	2,497	1,652	1,654					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
移住婚活ツアー参加者数(5年間の累計)	人	21	30	60	83			200
			15.0%	30.0%	41.5%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	日帰りの移住婚活ツアー2回の開催を計画し予定どおり開催できた。募集定員を超える応募があったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、移住婚活ツアー直前でのキャンセルがあり、成果指標の参加者数を下回った。	引き続き日帰りの移住婚活ツアー開催(各年度2回)を目指す。状況に応じて実施方法を検討するとともに、圏域の魅力を伝えられるよう内容の充実を図る。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○: 事業参加市町村 数字等の記載: 実績 - : 実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■移住婚活ツアー(中止) ツアー名: 「ナガノスタイルde縁結び in 須坂市・高山村」 日時: 令和5年10月28日(土) 9:30~17:30 場所: 須坂市・高山村 申込: 男性18名 女性4名 キャンセル多数により中止 参加者数: 0名(参加者0名、関係市町村職員0名)	-	-	-		-	-	-	-

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■移住婚活ツアーの実施 ツアー名:「ナガノスタイルde縁結び in 千曲市・坂城町」 日時:令和5年11月11日(土) 9:30~18:00 場所:千曲市・坂城町 参加者数:23名(参加者17名、関係市町村職員6名)	0人	2人	2人		0人	0人	1人	0人
■担当者会議の開催 日時:令和6年2月 日(予定) 場所:長野市職員会館 ・移住婚活ツアーの結果報告 ・令和6年度事業計画								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	48	職員人材確保事業				SDGs			
事業概要	圏域内への移住促進等を図るため、長野県外在住の社会人経験者を対象とした職員採用において、説明会、第一次選考等を共同で実施し、関係市町村における有為な人材の確保に取り組む。					 			
関係市町村	長野市、須坂市、小布施町、信濃町、飯綱町								
事業効果	首都圏からのUIJターンの機会拡大とより適切な人材の確保が図られるほか、職員採用の共同実施によるコスト削減が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	347	391	788						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
社会人経験者枠の応募者(5年間の累計)	人	73	97	327	470			365	
			26.6%	89.6%	128.8%				
			○	○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	年に複数回の選考実施や、募集職種を増加したこと から、基準値を超えた143人の応募があった。しか し、令和4年度応募者数の230人から87人減少し た。 社会人経験者は学生と違って明確な採用スケジュー ルがないため、今後も雇用情勢等を踏まえ柔軟な採 用活動を実施していく必要がある。	圏域内への移住促進等を図るため、今後も連携市町 村と協力しながら長野市が中心となって事業を継続 する。また、より効果的な採用活動となるよう、実施 時期・回数の見直し等を踏まえ、募集連携市町村と 協議しながら柔軟に対応していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○			○		○		○
■9月実施採用共同選考第一次選考 ※信濃町は不参加 ・日程 (テストセンター方式)令和5年9月9日(土)~18日(月) ・受験者(第二希望まで可) 行政Ⅰ(事務職):65人(志望者:長野市65人、飯綱町28人) 行政Ⅱ(技術職):5人(志望者:長野市5人、須坂市3人) 消防:9人(志望者:長野市9人) 保育士:5人(志望者:長野市5人) 臨床検査技師2人(志望者:長野市2人) ※採用者 行政Ⅰ(事務職):長野市6人、飯綱町3人 行政Ⅱ(技術職):長野市3人 消防:長野市1人	3人			0人		-		28人
■12月実施採用共同選考第一次選考 ・(テストセンター方式)令和5年11月25日(土)~令和5年12月3日(日) ・受験者(第二希望まで可) 行政Ⅱ(技術職):1人(志望者:長野市1人、小布施町1人) 薬剤師:2人(志望者:長野市2人) 保育士:5人(志望者:長野市3人、信濃町3人、飯綱町1人) ※採用者 行政Ⅱ(技術職):小布施町1人 保育士:長野市1人、信濃町2人	0人			1人		3人		1人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	49	ながの獅子舞フェスティバル事業				SDGs		
事業概要	次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指し、圏域内各地の獅子舞を長野駅前や中央通りで披露する「ながの獅子舞フェスティバル」を開催する。							
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流により、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加にもつなげる。							
役割分担	連携中枢都市：イベントの企画・運営 連携市町村：市町村内の保存団体への参加募集・取りまとめ							
費用負担	連携中枢都市：イベント企画・運営費 連携市町村：なし							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	4,321	4,281	4,221					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
ながの獅子舞フェスティバル参加団体数(5年間の累計)	団体	81	28	62	120			400
			7.0%	15.5%	30.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	令和5年度は5月3日に開催した。新型コロナの影響で活動を制約されていた団体も活動を再開し始めており、参加団体数は昨年度よりも増加した。今後は新型コロナ前の参加団体数に徐々に回復していくものと期待している。	継続して実施

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○	○			○	○	○	○
開催日 5月3日(水・祝) 参加団体 58団体 ※高山村から1団体が参加	—	—			1	—	—	—

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	50	広域連携による多文化共生推進事業				SDGs		
事業概要	オンラインを活用した日本語学習の促進、交流会への相互参加等					1貧困をなくそう 4質の高い教育をみんなに 10人や国の不平等をなくそう 11住み続けられるまちづくりを		
関係市町村	長野市、千曲市、坂城町、小川村、飯綱町							
事業効果	時間的・地理的な制約を受けずに日本語学習ができることで、在住外国籍住民が地域で円滑なコミュニケーションをすることができ、定住につながる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じ連携市町村と協議する。 連携市町村：長野市と連携し本事業の推進に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じ長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	2,112	1,797	1,411					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
受講者数(5年間の累計)	人	0	39	74	113			150
			26.0%	49.4%	75.4%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	連携市町村とのオンライン日本語教室の実施により、外国人住民に広く日本語学習機会を提供することができた。また、フィールドワークや防災教室の実施により、日本語学習を通じて地域への理解を深めてもらうとともに、地域生活に安心感をもってもらうことができた。	生活に必要な日本語学習機会を広く提供するため、引き続きオンライン日本語教室を実施する。また、地域との交流により日本人住民との相互理解を深められる企画を実施し、多文化共生の推進を図る。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■オンライン日本語教室 【期間】 令和5年4月22日～令和6年3月16日 (入門:1クラス×2期、初級:1クラス×3期) 【参加者】 学習者39人(長野市32人、千曲市2人、坂城町3人、飯綱町2人)、コーディネーター1人、日本語教師4人、日本語交流員13人		2人	3人				-	2人
■フィールドワーク（初級） 地域での日本語学習活動により、学習意欲を高めるとともに地域で暮らす日本人と外国人の交流ができた。 【日程】 令和5年7月22日 【参加者】 16人		-	-				-	1人
■防災教室（入門・初級） 火災・救急に関する日本語を学び、火災時の避難行動や消火器の使い方、119番通報、心肺蘇生法を体験することで、防災への意識を高めた。 【日程】 令和5年9月30日 【参加者】 41人		-	3人				-	1人
■フィールドワーク（入門・初級） 日本文化の体験を通して、自分の暮らす地域や日本について学んでもらい、日本語の学習意欲を高める。 【日程】 令和6年1月27日 【参加者】 31人		1人	1人				-	-
■令和6年3月6日 担当者会議 令和5年度実施報告、令和6年度の事業計画について協議。令和6年度から参加予定の自治体にも参加してもらった。	2人	1人	1人	1人	-	1人	-	1人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	51	ワーケーション推進事業			長期戦略2040		SDGs	
事業概要	ワーケーションの受入体制及び共同での情報発信等について調査・研究を進める。					8働きがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを 17パートナーシップで目標を達成しよう		
関係市町村	全市町村							
事業効果	圏域全体で広報活動等を行うことで、関係人口の拡大、働き方改革の推進、観光客の増加及び企業誘致につながることを期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する 連携市町村：関係市町村と連携し実施する							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	4,000	1,298					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
ワーケーションプログラム実施数 (5年間の累計)	回	1	0	0	0			20
			0.0%	0.0%	0.0%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	ワークーション推進事業研修会を開催し、先進事例の共有や意見交換及び施設の視察を実施した。	引き続きワークーション施設の視察及びモニターツアーの実施に向けた検討を行う。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■施設の視察及びモニターツアーの実施に向けた担当者会議 (令和6年3月開催)	参加	参加	参加	参加	参加			参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	52	広報活動連携事業				SDGs		
事業概要	圏域内の参加市町村の広報媒体を活用して、各市町村の事業やイベント等を紹介する。							
関係市町村	全市町村							
事業効果	参加市町村の間で連携して実施することとなった事業やイベント等を周知することで、参加自治体の一体感を醸成できる。							
役割分担	(共通)参加市町村への記事の掲載依頼。参加市町村から掲載依頼のあった記事の掲載。原則として、連携して実施する事業やイベント等の担当課間で調整が調った案件について、各市町村の担当課から各市町村の広報担当課へ掲載依頼を行うこととする。 連携中枢都市：広報媒体に掲載するまでの仕組みづくりと意見調整を中心となっていく。 連携市町村：							
費用負担	連携中枢都市：費用負担は発生しない。 連携市町村：費用負担は発生しない。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	0	0					
特記事項								
成果指標(KPI)	490	○	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
各自治体の広報媒体に掲載した他市町村の記事件数(5年間の累計)	件	2	2	5	8			10
			20.0%	50.0%	80.0%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	連携して実施する事業は可能な限り、広報紙へ掲載するものとし、現状では掲載件数は堅調に推移している。	相互掲載できる事業がある場合は、掲載するほか、併せて様々な広報媒体による情報発信を行う。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
長野地域連携中枢都市圏の取組の広報(広報ながの2023年5月号12ページ)	○	○	○	○	○	○	○	○
長野地域連携中枢都市圏の取組の広報(広報ながの2023年9月号7ページ)	○	○	○	○	○	○	○	○
圏域移住婚活ツアー「ナガノスタイル de 縁結び」の広報(広報ながの2023年9月号14ページ)	○	○	○		○	○	○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	53	消費生活相談業務広域連携事業				SDGs		
事業概要	長野市の消費生活センターに消費生活相談・無料相談業務を集約する。ただし、連携市町村も業務を継続し、専門性の高い相談をはじめ自前で対処困難な相談については長野市と協力して対応する。					 		
関係市町村	長野市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	単独では相談員の配置や消費生活センターの設置が困難な市町村の住民に対して、専門の相談員による相談の機会を提供できる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村の消費生活相談を受けるほか、相談窓口への協力 連携市町村：相談窓口での相談対応							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	16,264	16,218	16,069					
特記事項	連携市町村：消費者行政活性化事業補助金(7年間)の対象							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
連携市町村からの相談件数(5年間の累計)	件	77	59	130	209			350
			16.9%	37.2%	59.8%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	平成30年1月から広域連携を運用し、圏域内の住民から専門性の高い相談事案や、自前で対処困難な相談が年々増加し、当センターが受入れることで安全・安心な生活と住民サービスの向上につながっている。 運用から6年間経過し、消費生活相談を受けやすいよう幅広く周知を図ってきた。	どこに住んでいても質の高い相談が受けられるよう、連携町村の広報計画により消費生活センターを広く周知し、引き続き、各町村住民の利用促進を図る。 (高山村：広報紙及びHPに掲載／信濃町：広報紙及びHPに掲載／小川村：周知チラシの全戸配付及び主要施設への設置、HP掲載／飯綱町：広報紙、チラシ、HP、防災無線での広報

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村				数字等の記載:実績		-:実績なし	
					○	○	○	○
長野市消費生活センターにおいて、連携町村住民を対象とした消費生活相談及び、市民相談対応を実施								
■消費生活相談 2,092件 (うち連携町村65件:高山村16、信濃町13、小川村1、飯綱町35)					16件	13件	1件	35件
■市民相談 879件 (うち連携町村14件:高山村1、信濃町8、小川村0、飯綱町5)					1件	8件	0件	5件

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

a 人材の育成

事業名	54	公共施設等マネジメントスキルアップ事業				SDGs		
事業概要	老朽化が進む公共施設やインフラ施設等の維持管理にあたり、コスト低減や長期にわたり利活用できるように、予防保全的な維持管理のスキルを持った職員育成を行う(講師を招いて継続的な研修会開催)。また、公共施設マネジメントに係る情報共有を図るとともに、近隣自治体における公共施設共同利用・共同設置について研究する。					 		
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町							
事業効果	公共施設等の長寿命化、適正運用の維持、維持管理コストの縮減							
役割分担	連携中枢都市： 中心となって実施する。 連 携 市 町 村： 必要に応じて参加市町村において協議する。							
費用負担	連携中枢都市： 原則として長野市が負担する。 連 携 市 町 村： 本事業に参加するための費用、各市町村における関連事業に係る費用は各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	47	47	47					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修満足度(アンケート)(平均)	%	80	100	94.5	91.2			80% 以上
			125.0%	118.2%	114.0%			
			◎	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	研修参加者46名のうち、「研修は興味深い内容だった」との設問に対し、39名が「全くそのとおり」又は「そのとおり」と回答しており、研修満足度は84.8%となり、研修内容に対する高い評価がみられた。 理由として、参加者から「要点検項目リストに沿った実際の確認点検ができ知識が深まった」等と好評を得ており、座学で知識を学び、実地で実際の設備機器等を見ながら点検箇所等の確認を行う研修が評価につながったと考えている。	今後も具体的事例を通してファシリティマネジメントの知識醸成と中枢連携都市圏内での情報共有を図っていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○		○		○	○		○
■担当国会議 【日程】令和5年5月10日(水)【オンライン会議】 【概要】 ・令和5年度研修の検討 ・各自治体での公共施設マネジメントの情報交換	参加		参加		参加	不参加		参加
■公共施設等マネジメントスキルアップ研修 「公共建築物の長寿命化と計画的な予防保全について」 【日程】令和5年10月5日(木) 【場所】長野市役所第二庁舎 【参加人数】46名(長野市31名+他市町村15名) ※他 応援職員5名 【講師】信越ビル美装株式会社社員 【概要】 経年施設に付属する設備機器の維持管理をテーマに前半は座学、後半は実地として実際の建物を用いた現地研修を実施	2人		1人		7人	2人		3人
■担当国会議 【日程】令和6年2月5日(月)【オンライン会議】 【概要】 ・令和5年度の研修結果の共有 ・令和6年度の研修の検討 ・公共施設マネジメントについて各自治体情報交換	参加		参加		参加	参加		参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	55	合同職員研修実施事業				SDGs		
事業概要	圏域内職員の資質及び行政運営能力の向上を図るため、連携市町職員に対し、長野市が開催する研修への参加を推進する。					 		
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、信濃町、小川村							
事業効果	共通の課題解決に向けた取組と職員の資質及び行政運営能力の向上により、行政サービスの向上と圏域内職員の連携意識の強化が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議により決定する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	1,073	773	1,056					
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修参加職員数(5年間の累計)	人	401	202	304	388			2,000
			10.1%	15.2%	19.4%			
			△	△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	前年度の受講者アンケート結果等から本年度の実施を見送った研修があったため、実績が目標値を下回った。	圏域市町村の研修ニーズに適合した効果的な研修を企画し、参加を呼びかける。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○		○			○	○	
■ステップアップ研修1(9/12) ・研修内容／講師：プレゼンテーション研修／株式会社インソース 中根 きみ絵 氏 ・参加者／会場：16人(長野市12人、信濃町4人)／長野市役所 第二庁舎10階 講堂	—		—			4人	—	

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○		○			○	○	
■ステップアップ研修2(11/16) ・研修内容／講師:ファシリテーション研修／アウェイクナーコーチングオフィス 代表 岡崎 克哉 氏 ・参加者／会場:29人(長野市24人、須坂市1人、信濃町4人) ／長野市役所 第二庁舎10階 講堂	1人		-			4人	-	
■ステップアップ研修3(12/5) ・研修内容／講師:公務員の資料作成研修／合同会社MA'リサーチ 秋田 将人 氏 ・参加者／会場:39人(長野市31人、坂城町1人、信濃町7人) ／長野市役所 第二庁舎10階 講堂	-		1人			7人	-	

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	56	技術職・専門職交流事業(保健師・看護師)				SDGs			
事業概要	長野市が実施する保健師等専門職員を対象とした研修会等(交流含む)について、圏域内各市町村に情報提供を行い、広く参加を呼びかけることで、圏域内の専門職全体で最新の専門知識・技術の習得及び各市町村間で情報の共有を図る。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	研修・交流を深めることにより、専門職としてのスキルアップを図るとともに、学び等を各自治体各部署に還元し、具体的な取組に活かしていく。								
役割分担	連携中枢都市： 中心となって研修会等(グループワーク等交流含む)の企画、情報提供及び参加者の受入を行う。 連 携 市 町 村： 必要に応じて長野市と協議により決定する。								
費用負担	連携中枢都市： 原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連 携 市 町 村： 必要に応じて、長野市と協議のうえ決定した費用を負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	320	320	320						
特記事項	・ 精神保健費等国庫補助金1/2 ・ 疾病予防対策事業等補助金(難病特別対策推進事業)1/2								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修参加職員数(5年間の累計)	人	396		268	477	872			1,396
				19.2%	34.2%	62.5%			
				△	△	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	難病対策、感染症対策、精神保健、母子保健をテーマにした研修会を企画し実施した。演習を取り入れるため集合研修としたり、より多くの方に幅広く受講していただくためハイブリッド研修とするなど、研修内容や目的等により開催方法を工夫し実施したことにより、目標を達成する受講者数となった。	集合研修、オンライン及びハイブリッド研修など、講師や研修内容により適切な方法を選択し実施する。研修申し込みや事後アンケート等の事務手続きは、ながの電子サービスを利用するなど、電子通信システムを有効に活用することで、事業の効率化を図る。研修内容については、社会情勢に適応した専門職としての知識の向上となるテーマを企画していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■難病対策研修(7/7 13:30~15:30 集合研修) ・講演「神経難病における患者・家族の理解と心理的援助」 講師 独立行政法人国立病院機構 新潟病院 臨床心理・遺伝カウンセリング 研究室 室長 後藤清恵氏 ・情報提供「長野市の難病対策について」 ・参加人数 80人(連携市町村 0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
■感染症対策研修(9/14 13:30~15:30 ハイブリッド研修) ・講演「感染症から身を守る」 講師 信州大学医学部附属病院感染制御室 金井信一郎Dr. ・情報提供「梅毒について」 ・参加人数 116人(連携市町村 1人)	-	-	-	-	-	-	1人	-
■感染症対策研修(10/13 13:30~15:30 ハイブリッド研修) ・講演「感染症から身を守る」 講師 信州大学医学部附属病院感染制御室 金井信一郎Dr. ・情報提供「結核について」 ・参加人数 80人(連携市町村 1人)	-	-	-	-	-	-	1人	-
■精神保健研修(12/1 13:30~15:30 オンライン研修) ・講演「アルコール依存の実態と対応 ~支援者ができること~」 講師 地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター 成瀬暢也Dr. ・参加人数 63人(連携市町村 2人)	-	-	1人	-	-	-	-	1人
■母子保健研修(12/7 13:30~16:30 集合研修) ・講演「小児アレルギー疾患の発症予防・重症化予防」 講師 医療法人さいわいこどもクリニック 古川真弓Dr. ・演習「せっけんの泡立て方・軟膏の塗り方」 講師 NPO法人アレルギーを考える母の会 代表 園部まり子氏 ・参加人数 56人(連携市町村 6人)	1人	2人	-	1人	-	1人	1人	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	57	保育士等情報交換研修等事業				SDGs		
事業概要	情報交換研修会の開催や実施希望市町村間における保育士の相互訪問保育による研修を行う。					 		
関係市町村	全市町村							
事業効果	各市町村で抱えている保育の課題や特色ある取組について研修等を行い、保育士等の資質向上を図る。							
役割分担	連携中枢都市:関係市町村における研修等の情報の把握及び提供並びに相互訪問の調整 連携市町村 :研修等の情報提供及び受け入れ							
費用負担	連携中枢都市:長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村 :連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	0	30	0	0				
特記事項								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修参加職員数(5年間の累計)	人	1,992	3,722	5,418	8,093			10,000
			37.3%	54.2%	81.0%			
			○	○	○			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	公開保育はコロナウイルス感染症拡大を防ぐため、本市は取り止めにした。須坂市の公開保育は本市2名、他5町村より各1名ずつ参加した。保育士等交換事業(訪問保育)は本市より3名が2市を訪問した。	本市が計画する研修会は内容を期待されているので、今後もZOOMを併用しての研修会を開催していく。また、本来の目的である保育士等交換事業の参加者を他市町村にも拡大していく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 ー：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議 令和5年4月26日(水)長野市役所第1庁舎7階第1委員会室、第2委員会室 保育士等情報交換研修事業の実施について 各市町村の研修等情報提供、その他 ICT化について	○	○	○	○	○	欠席	○	○

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■3歳未満児研修会(Zoom)	9人	-	5人	1人	-	8人	2人	2人
■パート、代替保育士研修会(Zoom含む) 5月18日(木)他4日	13人				-			-
■特別支援教育・保育研修会(Zoom含む) 6月24日(土)、8月24日(木)	26人	1人				2人	-	
■子育て支援員研修(Zoom) 7月20日(木)	15人	-	-	-	-	3人		-
■保健衛生・安全対策研修会(Zoom) 7月29日(土)、8月4日(金)	2人		1人		-	2人		-
■食育・アレルギー対応研修会 9月9日(土)、10月13日(金)、12月6日(水)	5人	3人		1人	-	1人	1人	3人
■幼児教育保育研修会(Zoom含む) 11月30日(木)、12月14日(木)	2人	-		1人	-		2人	-
■マネジメント研修会 12月11日(月)					-		1人	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

d aからcまでに掲げるもののほか、圏域マネジメント能力の強化に係る連携

事業名	58	SDGs推進のための調査・研究事業				SDGs		
事業概要	地球規模の課題解決に足元から取り組み、持続可能なまちづくりを実現するため、SDGs推進に向けた調査・研究を行う。							
関係市町村	全市町村							
事業効果	SDGsを各事業に反映していくことで様々な関係者との連携が促進され、持続可能なまちづくりの実現と地方創生に繋がる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。							
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	500	8,726	5,328					
特記事項	【R4】 地方創生推進交付金(対象経費の1/2)、企業版ふるさと納税							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
アンケートを実施している市町村のSDGsの認知度	%	28.4	62.8	79.7	80.8			70
			82.7%	123.4%	126.0%			
			○	◎	◎			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2023(R5)	「SDGsながの高校生書道パフォーマンス」を開催した。また、長野圏域のSDGsに関するポータルサイトを運営し、SDGsの意識啓発及び理解促進を図った。	引き続き大規模イベントと連動して意識啓発を図っていく。また、市公式ホームページやSNSで長野圏域の企業及び団体等を紹介し、幅広い年代層に向けてSDGsの周知を図っていく。

【2023(R5)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■SDGsながの高校生書道パフォーマンス 開催日：5月5日 参加者：高校生(県内11校・154名) 内容：善光寺表参道で、「私たちにできるSDGs」をテーマにした書道パフォーマンスを実施(5月29日から7月4日にかけて作品展示(全4回))	○	○	○	○	○	○	○	○
	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■長野圏域SDGsポータルサイト(Nagano Region SDGs ACTION)の運営 ・各市町村のSDGs取組事例の紹介 ・SDGsに関するイベント情報の発信	周知	周知	周知・取材協力	周知・取材協力	周知・取材協力	周知・取材協力	周知	周知・取材協力
■SDGs啓発情報誌「SDGs未来都市ながのReport」(ナガリポ)の発行 Vol.9 小布施町 株式会社中沢塗装 Vol.10 飯綱町 株式会社サンクゼール Vol.11 坂城町 株式会社竹内製作所 Vol.12 信濃町 FICT株式会社黒姫事業所 Vol.13 高山村 アスザック株式会社	周知	周知	周知・取材協力	周知・取材協力	周知・取材協力	周知・取材協力	周知	周知・取材協力